

平成29年度  
**事業報告各種資料**



公益財団法人

**ボーイスカウト日本連盟**

## 平成29年度事業報告各種資料

### 目次

#### < 青少年プログラム関係 >

1. 平成29年度「スカウトの日」全県連盟 実施状況	1
2. 平成29年度富士スカウト章・宗教章 県連盟別取得者数	2
3. 平成29年度富士スカウト章受章者一覧	3
4. 第60回世界スカウト・ジャンボリー・オン・ジ・エア (JOTA) 第21回ジャンボリー・オン・ジ・インターネット (JOTI) 参加者数	5

#### < 国際関係 >

1. 海外派遣事業	6
2. 各種国際会議・コース等への出席・参加・奉仕	7
3. 招聘事業	8
4. 外国指導者の来日	8
5. 国内開催国際関係会合等	8
6. 県連盟・地区・団等による「海外派遣」	8 (一覧表9)
7. 国際紹介状の発給	8
8. 県連盟・地区・団等による「外国スカウト受入計画」	8 (一覧表10)
9. 外国連盟からの表彰	11
10. 外国連盟指導者への表彰	11
11. 国際協力資金	11
12. 第9回APRサミット会議	12
13. 第41回世界スカウト会議	15

#### < 指導者養成関係 >

1. 指導者訓練機関開設状況	26
2. ボーイスカウト講習会開設状況	30
3. ウッドバッジ研修所開設状況	
スカウトコース	31
課程別研修	
(1) ビーバースカウト課程	32
(2) カブスカウト課程	32
(3) ボーイスカウト課程	33
(4) ベンチャースカウト課程	33
スカウトコース+課程別研修 (一括開設型)	34
4. 団委員研修所開設状況	35
5. コミッショナー研修所開設状況	35
6. 安全セミナー開設状況	35
7. ウッドバッジ実修所・団委員実修所 第二教程履修状況	
(1) 隊指導者上級訓練課程「ウッドバッジ実修所」	36
(2) 団指導者上級訓練課程「団委員実修所」	38
8. 日本連盟トレーニングチーム員人数表	39

#### < 運営関係 >

1. 平成29年度維持会費入金状況	40
2. 褒章・叙勲等受章者、物故者	41
3. 他団体の役員・委員等の就任状況	42
4. 会議・行事事業報告・日誌	43
5. 各種名簿	47

## ＜ 青少年プログラム関係 ＞

### 1. 平成29年度「スカウトの日」全県連盟 実施状況

県連盟	参加状況		実施プログラム (団数/複数回答)							回収されたゴミの内訳 (取り組んだ団数)				空き缶・ペットボトル数 (本)		
	団 (団)	参加者 (人)	環境保全	社会奉仕	災害復興	国際貢献	一般児童	利ジナル	可燃ごみ	不燃ごみ	その他ごみ	空き缶 ペットボトル	空き缶	ペットボトル	合計	
北海道	3	82	3	0	0	0	0	0	3	3	2	3	98	95	193	
青森	2	92	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	13	34	47	
岩手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城	5	125	5	0	0	0	0	0	5	3	3	4	177	71	248	
秋田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島	2	43	2	0	0	0	1	1	1	1	2	1	36	27	63	
茨城	13	442	12	2	0	1	1	2	12	11	6	10	372	162	534	
栃木	2	93	2	0	0	0	0	1	2	2	2	2	68	53	121	
群馬	16	582	14	3	1	0	1	1	14	11	4	11	322	196	518	
埼玉	64	2,214	56	7	7	0	3	7	48	42	31	47	1,675	1,233	2,908	
千葉	33	1,633	28	8	0	0	3	8	27	27	22	27	883	603	1,486	
神奈川	33	1,089	29	3	1	0	1	3	25	21	15	23	759	694	1,453	
山梨	1	16	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	14	12	26	
東京	40	1,424	38	15	0	0	2	2	31	27	22	32	1,083	526	1,609	
新潟	1	58	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	3	0	3	
富山	3	295	2	1	0	0	0	2	2	1	1	1	191	56	247	
石川	4	144	4	1	0	0	0	1	4	4	2	4	68	61	129	
福井	2	33	2	1	0	0	0	0	2	2	1	1	8	15	23	
長野	12	428	9	3	4	0	0	6	6	6	7	7	105	81	186	
岐阜	14	550	11	2	0	0	1	5	9	7	4	8	193	137	330	
静岡	23	614	22	7	0	0	0	4	21	18	13	20	362	254	616	
愛知	61	2,093	53	14	0	0	2	7	45	42	24	42	966	698	1,664	
三重	5	97	4	1	0	0	0	1	3	3	2	3	294	160	454	
滋賀	5	241	4	3	0	0	0	0	2	2	2	2	28	28	56	
京都	11	352	10	1	1	0	1	2	8	5	6	9	133	119	252	
兵庫	33	1,478	25	5	2	0	0	8	23	19	9	22	758	543	1,301	
奈良	14	456	14	2	0	0	1	0	10	10	9	11	291	174	465	
和歌山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大阪	55	1,979	46	16	1	1	2	4	44	39	23	41	1,497	1,214	2,711	
鳥取	3	209	3	1	0	0	0	0	1	1	1	1	35	27	62	
島根	5	110	4	2	0	0	0	1	3	3	1	1	44	21	65	
岡山	7	315	5	1	0	0	0	2	5	5	2	5	110	106	216	
広島	10	201	10	2	0	0	0	1	9	10	10	9	188	115	303	
山口	5	151	5	1	0	0	0	0	4	4	4	4	157	89	246	
徳島	4	60	4	0	0	0	0	0	2	2	1	2	77	67	144	
香川	4	77	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1	65	63	128	
愛媛	11	390	10	2	0	0	0	0	10	9	7	10	455	869	1,324	
高知	1	25	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	47	20	67	
福岡	15	618	13	0	2	1	0	3	13	9	6	9	109	153	262	
佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎	3	70	3	0	0	0	0	0	3	3	3	2	67	41	108	
熊本	2	39	2	1	0	0	0	0	2	2	2	2	25	16	41	
大分	1	49	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
宮崎	5	129	5	0	0	0	0	0	5	3	2	4	107	81	188	
鹿児島	4	71	4	2	0	0	0	1	4	4	4	4	34	20	54	
沖縄	2	111	2	0	0	1	0	0	2	2	1	2	80	40	120	
合計	539	19,278	472	109	19	4	19	76	416	368	261	391	11,997	8974	20,971	

## 2. 平成29年度富士スカウト章・宗教章 県連盟別取得者数

県連盟	富士スカウト章		宗教章						
	平成29年度	前年度	仏教	キリスト教	神道	金光教	世界救世教	合計	前年度
北海道	3	3	1					1	3
青森	0	0						0	0
岩手	0	1						0	0
宮城	0	3						0	4
秋田	1	0						0	1
山形	0	2	1					1	3
福島	2	0						0	0
茨城	1	0	2		2			4	4
栃木	2	1	12					12	2
群馬	6	3	8					8	8
埼玉	13	10	10	1		3		14	15
千葉	1	2	4	1	3			8	15
神奈川	13	4	21	12	12			45	24
山梨	0	1						0	1
東京	48	33	30	23	9			62	79
新潟	0	0	1					1	5
富山	1	0	2					2	9
石川	0	0						0	4
福井	3	2	1					1	0
長野	5	0	10					10	6
岐阜	6	1	7					7	15
静岡	12	7	33					33	42
愛知	17	8	30		13			43	31
三重	1	1	2					2	0
滋賀	0	1	1					1	5
京都	2	3	1	1	1			3	19
兵庫	11	8	10	8				18	18
奈良	3	3	10					10	7
和歌山	2	1	2		1			3	8
大阪	17	13	14	9	4	2		29	33
鳥取	0	0						0	0
島根	0	0	1					1	0
岡山	0	3	1			4		5	2
広島	3	3	4					4	8
山口	0	2						0	3
徳島	0	0						0	0
香川	0	0	1					1	0
愛媛	4	5	4		1			5	10
高知	0	0						0	0
福岡	5	5	2					2	15
佐賀	0	0						0	0
長崎	0	0	2					2	0
熊本	1	1	4					4	2
大分	0	1	3					3	0
宮崎	0	0						0	0
鹿児島	0	0						0	0
沖縄	2	0						0	0
合計	185	131	235	55	46	9	0	345	401

### 3. 平成29年度富士スカウト章受章者一覧

平成29年4月1日～平成30年3月31日

No.	県連盟	氏名	No.	県連盟	氏名	No.	県連盟	氏名
3516	岐阜	田中 美羽	3556	富山	炭谷 相羅	3596	愛知	植田 日向子
3517	東京	船引 颯太	3557	京都	山口 順帆	3597	福島	竹内 拓真
3518	東京	寺崎 景吾	3558	福岡	清田 琴美	3598	奈良	宮脇 加奈
3519	兵庫	古谷 智実	3559	東京	工藤 虹輝	3599	北海道	筒井 美有
3520	神奈川	野口 響己	3560	東京	稲畑 賢太郎	3600	群馬	齋藤 桃子
3521	神奈川	西池 雄大	3561	東京	名取 晴	3601	東京	小松 紀理
3522	神奈川	中林 海	3562	東京	中野 未久	3602	東京	山崎 慶人
3523	群馬	原田 杜	3563	東京	田中 聡子	3603	東京	山田 涼太
3524	愛媛	河村 ジャン	3564	北海道	船橋 和幹	3604	東京	成田 暉
3525	愛知	中井 友子	3565	福井	山田 淳平	3605	東京	佐川 玲王
3526	長野	塚原 巧	3566	福井	富田 尚人	3606	東京	大林 佑哉
3527	長野	中村 元	3567	静岡	波切 はるか	3607	東京	若菜 颯太郎
3528	大阪	砂山 樹	3568	熊本	中村 健	3608	東京	田中 雄大
3529	埼玉	志水 晴栄	3569	兵庫	露崎 悠介	3609	東京	室賀 来知
3530	埼玉	森重 晴稀	3570	東京	大野 友輔	3610	東京	平岡 拓実
3531	埼玉	伊藤 みなみ	3571	東京	田村 朋也	3611	東京	向埜 航太
3532	東京	戸畑 幸治	3572	東京	長谷川 明里	3612	東京	川口 博也
3533	東京	東條 雅臣	3573	東京	山中 光津紀	3613	東京	中西 健太
3534	奈良	濱中 俊太朗	3574	東京	三田 史彬	3614	東京	植田 陽紀
3535	兵庫	今村 迅	3575	東京	小嶋 隆太郎	3615	東京	矢代 花子
3536	兵庫	加地 祐仁	3576	東京	岡田 真生	3616	東京	佐藤 あおい
3537	兵庫	松井 良太	3577	東京	高塚 光希	3617	東京	中山 慈英久
3538	兵庫	赤松 佑香	3578	東京	鳥海 青真	3618	東京	永山 生耀
3539	神奈川	ロジャース エリス	3579	東京	京面 志門	3619	東京	濱岡 麟太郎
3540	千葉	久保田 晴明	3580	東京	井ヶ田 友一	3620	東京	畠中 駿之介
3541	大阪	小林 亮登	3581	静岡	駒走 聡俊	3621	東京	佐々木 貴裕
3542	埼玉	細井 夏輝	3582	静岡	佐藤 春輔	3622	沖縄	當間 景友
3543	埼玉	本江 蒼太	3583	大阪	入江 陽菜	3623	奈良	山本 彩我
3544	茨城	森田 壽一	3584	大阪	浅野 愛	3624	埼玉	芦埜 由香
3545	東京	森山 さら	3585	和歌山	西畑 光騎	3625	静岡	山田 一帆
3546	東京	下村 武	3586	福井	大畑 颯人	3626	東京	新井 翔天
3547	東京	伊藤 悠	3587	静岡	八木 日和	3627	神奈川	野田 武杜
3548	東京	尾崎 莉来	3588	愛知	伊藤 由樹	3628	広島	高橋 智己
3549	東京	荻野 晴史	3589	愛知	加藤 秋成	3629	広島	飽田 雄也
3550	東京	井上 竜汰	3590	愛知	佐藤 優真	3630	群馬	中村 和志
3551	福岡	池田 幹太	3591	愛知	気駕 尚幸	3631	大阪	勝本 秀哉
3552	神奈川	猪野 武蔵	3592	愛知	氏家 嶺	3632	北海道	佐々木 あみ
3553	神奈川	佐藤 杏優	3593	愛知	神馬 知弘	3633	京都	小林 悠
3554	大阪	中島 稜	3594	愛知	原 瑛	3634	岐阜	馬淵 実歩
3555	大阪	宮本 佳奈	3595	愛知	小川 菜月	3635	岐阜	馬淵 果歩

No.	県連盟	氏名	No.	県連盟	氏名
3636	長野	唐澤 天音	3676	長野	宮内 智美
3637	長野	蜂谷 涼	3677	静岡	岡本 岳
3638	沖縄	吉原 瑛里子	3678	静岡	小島 正次郎
3639	埼玉	長田 風太	3679	静岡	岡野 莉子
3640	埼玉	山崎 健	3680	群馬	相澤 匡紀
3641	埼玉	渡辺 千晶	3681	群馬	高柳 凜太郎
3642	愛媛	十時 伶緒	3682	群馬	田久 大輔
3643	愛媛	荻田 裕介	3683	神奈川	井上 裕太
3644	愛媛	板谷 寛希	3684	兵庫	谷口 瑠理
3645	大阪	小池 明日香	3685	兵庫	鷹野 瞳
3646	大阪	和田 茉奈実	3686	兵庫	本田 雄也
3647	大阪	親木 陽介	3687	愛知	久野 奨真
3648	大阪	竹中 裕人	3688	愛知	恒川 大
3649	大阪	上田 智穂	3689	愛知	宇野 翔美
3650	大阪	上田 季咲良	3690	愛知	荒川 杏菜
3651	福岡	丸山 廉太郎	3691	愛知	山本 啓介
3652	静岡	鎌田 晃成	3692	大阪	東 悠希
3653	静岡	井口 俊亮	3693	大阪	西尾 祐哉
3654	神奈川	遊馬 未来	3694	大阪	関 大稀
3655	神奈川	宮本 寛生	3695	大阪	中西 大和
3656	神奈川	及川 遼	3696	栃木	矢島 慎之介
3657	神奈川	平子 侑果	3697	栃木	高山 雄也
3658	神奈川	栗原 宏和	3698	秋田	阿部 賢勇
3659	愛知	佐藤 瑞起	3699	福岡	田中 杏奈
3660	愛知	伊藤 桃花	3700	福岡	古城 哲平
3661	岐阜	林 佑香	3701	和歌山	岩橋 佑馬
3662	岐阜	日比野 稜	3702	大阪	中山 翔太
3663	兵庫	三輪 麟太郎			
3664	兵庫	竹内 ゆい			
3665	福島	並木 柚輝			
3666	岐阜	鈴木 里都			
3667	静岡	中野 明香			
3668	静岡	安達 佳祐			
3669	三重	飯田 慎也			
3670	広島	太田 敬士			
3671	和歌山	釜中 勇志			
3672	埼玉	金井 智哉			
3673	埼玉	石井 柊			
3674	埼玉	新井 雅人			
3675	埼玉	板橋 龍ノ介			
			合計	187人	

#### 4. 第60回ジャンボリー・オン・ジ・エア(JOTA) 第21回ジャンボリー・オン・ジ・インターネット(JOTI)参加者数

No.	県連盟	団名・社団名	参加形態			実施形態				参加者					訪問者	合計
			両方	JOTA	JOTI	県	地区	団	個人	男子 スカウト	女子 スカウト	指導者	小計	内 オペレーター		
1	青森県	青森第1団		○				○		0	0	3	3	2	1	6
2	山形県	鶴岡第1団	○						○	1	0	1	2	2	0	4
3	茨城県	つくば第1団	○					○		8	2	5	15	6	10	31
4	栃木県	宇都宮第1 2団		○				○		2	0	7	9	3	2	14
5	群馬県	太田第5団		○				○		0	0	1	1	0	12	13
6	群馬県	高崎第1 8団			○				○	1	0	1	2	0	0	2
7	埼玉県	上尾第9団			○				○	1	0	0	1	0	0	1
8	埼玉県	入間第3団		○				○	○	0	0	2	2	2	0	4
9	千葉県	千葉県連盟	○			○				2	0	10	12	6	3	21
10	神奈川	横浜第8 3団		○				○		6	2	4	12	8	0	20
11	神奈川	横浜第1 0 3団		○					○	0	0	0	0	0	0	0
12	神奈川	横浜第1 3 2団		○				○		1	0	1	2	2	0	4
13	神奈川	平塚第3団			○		○			10	6	15	31	0	3	34
14	東京	港第5団			○				○	5	4	6	15	0	4	19
15	東京	文京第1団	○					○	○	3	4	4	11	7	1	19
16	東京	文京第6団		○				○		3	2	5	10	5	0	15
17	東京	渋谷第3団	○					○		0	0	2	2	1	0	3
18	東京	世田谷第1 0団			○			○		10	3	2	15	0	2	17
19	東京	日本BSFマフィア無線クラブ 豊島第4団		○					○	10	10	15	35	15	10	60
20	東京	練馬第8団	○					○		10	6	14	30	10	0	40
21	東京	練馬第1 3団	○					○		4	1	5	10	2	2	14
22	東京	練馬第1 7団	○					○		4	1	4	9	6	0	15
23	東京	青梅第3団		○				○		0	0	1	1	1	0	2
24	東京	瑞穂第1団		○				○		1	2	4	7	5	2	14
25	東京	小平第1団		○					○	0	0	1	1	1	0	2
26	新潟	長岡第1団	○						○	0	0	1	1	1	0	2
27	岐阜県	可児第1団	○						○	1	0	1	2	1	0	3
28	岐阜県	岐阜第8団	○					○		11	6	8	25	9	0	34
29	岐阜県	岐阜第1 2団			○			○		6	5	12	23	0	5	28
30	静岡県	熱海第1 1団		○				○		5	3	6	14	6	8	28
31	静岡県	三島第5団			○	○				4	0	7	11	0	0	11
32	静岡県	沼津第1団		○					○	0	0	1	1	1	0	2
33	愛知	北名古屋第1団		○					○	1	0	1	1	0	0	1
34	滋賀	草津第3団	○					○		15	7	25	47	23	14	84
35	滋賀	大津第2 1団	○			○				5	0	3	8	1	0	9
36	滋賀	守山第1 団無線局		○				○		4	1	8	13	4	0	17
37	京都	向日第1団			○		○			4	1	6	11	0	0	11
38	兵庫	尼崎第3 団無線局尼	○							3	3	2	8	2	0	10
39	兵庫	尼崎第2 5団		○				○		0	0	0	0	0	0	0
40	兵庫	伊丹第1 1団			○				○	7	3	11	21	0	0	21
41	兵庫	西宮第3団		○				○		5	0	4	9	0	6	15
42	兵庫	加古川第5団		○			○			20	10	10	40	0	0	40
43	兵庫	神戸第3 7団			○		○			13	8	22	43	0	0	43
44	兵庫	小野第1団	○						○	0	0	1	1	1	0	2
45	兵庫	三木第2団			○			○		4	0	2	6	4	4	14
46	兵庫	姫路地区	○				○			0	0	6	6	0	14	20
47	兵庫	宍粟第1団		○			○			10	10	10	30	3	2	35
48	奈良県	奈良県連盟アマチュア無線クラブ		○			○			8	1	15	24	8	0	32
49	和歌山	和歌山第1 8団	○						○	0	0	0	0	0	0	0
50	大阪	豊中第1団			○			○		0	0	1	1	0	0	1
51	大阪	豊中第1 5団		○				○		40	14	20	74	0	0	74
52	大阪	高槻第4団			○			○		11	1	12	24	8	0	32
53	大阪	吹田第4団			○		○			7	5	8	20	0	3	23
54	大阪	岸和田 4団		○					○	40	3	35	78	0	12	90
55	山口県	田布施第1団						○		0	0	1	1	1	3	5
56	愛媛県	松山第7団		○					○	5	2	7	14	9	2	25
57	佐賀県	佐賀第3団			○			○		1	1	1	3	1	0	4
58	長崎県	長崎第8団	○					○	○	7	2	5	14	6	2	22
59	群馬県	ガールスカウト群馬県第4団		○					○	0	0	1	1	1	0	2
計			21	26	17	4	10	26	23	318	129	366	813	174	127	1,114

平成 28 年度実績 (参考)

JOTA 参加 47 件 (両方参加を含む)

JOTI 参加 36 件 (両方参加を含む)

参加者 726 人 (うちオペレーター197 人) JOTA・JOTI 合算

平成 29 年度実績

JOTA 参加 47 件 (両方参加を含む)

JOTI 参加 38 件 (両方参加を含む)

参加者 813 人 (うちオペレーター174 人) JOTA・JOTI 合算

## < 国際関係 >

### 1. 海外派遣事業

本年度は次の11派遣を実施した。派遣先はアメリカ、アイスランド、アゼルバイジャン、エクアドル、オーストラリア、韓国、スイス、ノルウェー、フィンランド、モンゴルの10カ国で、合計94人を派遣した。

#### (1) カンダーシュテーク夏季野営スタッフ派遣

派遣員：船引萌生（東京・八王子第13団ローバー隊）  
奉仕派遣：6月10日（土）～9月9日（土） 92日間  
派遣先：スイス・カンダーシュテーク国際スカウトセンター（KISC）

#### (2) 2017アメリカジャンボリー派遣

派遣期間：7月18日（火）～7月31日（月）  
派遣先：アメリカ・ウェストバージニア州 サミットベクトル野営場  
派遣員：水野派遣団長、他指導者2人、スカウト9人 計12人

#### (3) 韓日スカウトフォーラム派遣

派遣期間：7月23日（日）～7月29日（土） 8日間  
派遣先：韓国・全羅北道扶安郡、釜山市  
派遣員：片寄派遣団長、スカウト6人 計7人

#### (4) スカウト・オーストラリア短期留学派遣

派遣期間：7月23日（土）～8月28日（日）  
派遣員：田村 つむぎ（群馬県連盟館林第1団ベンチャースカウト）  
鈴木 明希（神奈川連盟海老名第2団ベンチャースカウト） 計2人  
派遣先：（田村）オーストラリア・クイーンズランド州ハリストウン  
（鈴木）オーストラリア・タスマニア州アレンズ・リビュレット

#### (5) 第15回世界スカウトムート派遣

派遣期間：7月24日（月）～8月4日（金）  
派遣先：アイスランド・ケプラビークウルフリオウスヴァトンスカウト野営場他  
派遣員：高橋派遣団長、他指導者1人、ローバースカウト17人 計19人

#### (6) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー派遣

派遣期間：7月26日（水）～8月2日（水）  
派遣先：モンゴル・ウランバートル市郊外ナイラムダル国際子どもセンター  
派遣員：鈴木派遣団長、他指導者8人、IST1人、スカウト29人 計39人

#### (7) CJKベンチャースカウトプロジェクト派遣（韓国開催）

派遣期間：7月29日（土）～8月7日（月）  
派遣先：韓国・テグ  
参加者：台湾連盟 ベンチャースカウト13人、指導者2人  
韓国連盟 ベンチャースカウト10人、指導者2人  
日本連盟 富田派遣団長、ベンチャースカウト4人 日本計5人

#### (8) 第13回世界スカウトユースフォーラム派遣

派遣期間：8月5日（土）～21日（月）  
派遣先：アゼルバイジャン・バカラ、バクー他  
派遣員：フォーラム代表、世界会議オブザーバー  
木村直登（東京連盟昭島第1団ローバー隊）  
フォーラムオブザーバー、世界会議青年代表  
池田章浩（愛知連盟名古屋第87団ローバー隊）  
フォーラム・世界会議オブザーバー  
枝迫七海（東京連盟世田谷第10団ローバー隊）  
神生柚貴（兵庫連盟姫路第16団ローバー隊） 計4人

#### (9) 第5回インターアメリカ地域リーダーシップトレーニング派遣

派遣期間：平成29年12月28日（木）～平成30年1月3日（水）  
派遣先：エクアドル・キト  
派遣員：千田 恵（岩手連盟釜石第2団ローバー隊）  
木村直登（東京連盟昭島第1団ローバー隊） 計2人

#### (10) スカウト特別海外派遣（霞会館補助事業）

派遣員：松谷栄祐（東京連盟昭島第1団ローバー隊）  
派遣期間：2月7日（水）～3月1日（木） 23日間  
派遣先：ノルウェー、フィンランド  
テーマ：北極圏で学ぶ、自然、文化、科学



(11) 平昌冬季オリンピック世界ユースキャンプ派遣

派遣期間：2月22日（木）～2月26日（月）

派遣先：韓国・春川

派遣員：指導者 山東佑紀（大阪連盟牧方第9団ローバー隊）  
スカウト 久門尚史（福岡県連盟福岡第14団ベンチャー隊） 計2人

## 2. 各種国際会議・コース等への出席・参加・奉仕

(1) アジア太平洋地域サミット会議（第9回） \*概要報告・提言を別項に掲載

期間：4月22日（土）～25日（火）

開催地：インドネシア・バリ島

出席者：西村専務理事・国際委員長、嶋田国際副コミッショナー・副国際委員長、  
佐藤事務局次長  
（職を持って参加した者）鈴木APR副委員長、中野世界スカウト委員 計5人

(2) 第2回世界スカウト教育 kongress

期間：5月12日（金）～14日（日）

場所：スイス カンダーシュテーク国際スカウトセンター

出席：嶋田副国際コミッショナー

（職を持って参加した者）中野世界スカウト委員

(3) 24WS Jスタディビジット

期間：7月20日（木）～26日（水）

開催地：アメリカ・ウェストバージニア州 サミットベクトル野営場

参加者：出田評議員他2人

主な内容：第24回世界スカウトジャンボリーの会場視察と概要情報

（職を持って参加した者）中野世界スカウト委員

(4) アジア太平洋地域主催「加盟拡大」ワークショップ

日時：7月14日（金）～20日（木）

開催地：韓国 スンチョンAPRスカウトセンター

参加者：高野日本連盟事務局組織・管理部課長

主な内容：WOSM2023年ビジョンに向けた取組み

(5) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー3日間パッケージ

期間：7月28日（金）～31日（月）

開催地：モンゴル・ウランバートル市内ナイラムダル

参加者：西村専務理事他4人

主な内容：第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリーの視察

(6) 第41回世界スカウト会議 \*概要報告と会議決議を別項に掲載

期間：8月14日（月）～18日（金）

開催地：アゼルバイジャン・バクー

出席者：水野国際コミッショナー（首席代表）他13人（代表5人、オブザーバー9人、同伴者1人）

（職を持って参加した者）中野世界スカウト委員 合計15人

(7) アジア太平洋地域主催「青少年プログラムに対する成人の支援」ワークショップ

期間：9月21日（木）～24日（日）

開催地：香港・九龍 香港連盟スカウトセンター

参加者：大久保日本連盟トレーニングチームディレクター

（職を持って参加した者）片寄APRアダルトサポート小委員

主な内容：スカウト運動に関与する成人の役割と機能の見直し ほか

(8) CJK事務局長会議

期間：10月27日（金）～29日（日）

開催地：台湾・台南

出席：＜台湾連盟＞ ス・テション事務総長 他7人

＜韓国連盟＞ コン・クヨン事務総長 他1人

＜日本連盟＞ 木村事務局長 他2人

主な内容：CJKベンチャープロジェクトの報告について/CJKバングラデシュプロジェクトの実施と今後の準備について/各国連盟の加盟人数の状況および加盟員増強の取組みについて/今後の国際行事について

(9) WOSM・APRスカウト委員会関係

①アダルトサポート小委員会

期間：4月20日（木）～22日（土）

場所：インドネシア・バリ

出席：片寄朗（アダルトサポート小委員）

②第1回ユーラシア地域教育フォーラム

期間：4月28日（金）～29日（土）

場所：カザフスタン・アスタナ

出席：中野まり（世界スカウト委員）

### ③マカオ連盟正式加盟式典

期 間：9月19日（火）～22日（金）  
場 所：マカオ  
出 席：鈴木令子（APR副委員長）

### ④アダルトサポート小委員会

期 間：9月20日（水）  
場 所：香港  
出 席：片寄朗（アダルトサポート小委員）

### ⑤スカウティングプロファイル小委員会

期 間：10月9日（月）  
場 所：バングラデシュ  
出 席：松平頼昌（スカウティングプロファイル小委員）

### ⑥戦略的パートナーシップに関するAPRワークショップ

期 間：10月10日（火）～13日（金）  
場 所：バングラデシュ  
出 席：松平頼昌（スカウティングプロファイル小委員）

### ⑦APRスカウト委員会

期 間：10月20日（金）～22日（日）  
場 所：シンガポール  
出 席：鈴木令子（APR副委員長）

### ⑧スンチョンAPRスカウトセンター役員会議

期 間：11月21日（火）～22日（水）  
場 所：韓国・スンチョンAPRスカウトセンター  
出 席：鈴木令子（APR副委員長）

## 3. 招聘事業

### (1)平成29年度オーストラリア交換留学生受け入れ

受入期間：11月27日（月）～1月13日（土）  
留学生名：①テーガン・トラッセル、②アリア・デ・サベリー  
受入れ宅：①田村つぐみ（群馬県連盟館林第1団ベンチャー隊）  
②鈴木明希（神奈川連盟海老名第2団ベンチャー隊）  
受入れ校：①開智未来高等学校、②神奈川県立相原高等学校

### (2)日韓スカウト交歓計画

期 間：1月6日（土）～14日（日）  
場 所：福岡、大分  
参 加 者：韓国連盟のスカウト36人、指導者4人 合計40人  
内 容：日本のスカウトとの交流プログラム（福岡）、福岡スカウトフェスティバル（福岡）  
日本の歴史・文化・自然・教育の見学（大分、福岡）  
ホームステイ（福岡）

## 4. 外国指導者の来日

### (1)ジョン・ゲーガン世界スカウト財団事務総長の来局

日 時：6月30日（金）11:00～12:00  
場 所：東京・ボーイスカウト会館  
来 館 者：ジョン・ゲーガン世界スカウト財団事務総長、荒尾日本連盟相談役・ベーデン・パウエル  
ワールドフェロウシップ（B-Pフェロー）日本チャプター会長

## 5. 国内開催国際関係会合等

### (1)日台韓首脳会議

日 時：5月27日（土）9:30～11:00  
場 所：鳥取・とりぎん文化会館  
出 席 者：台湾連盟4人、韓国連盟5人、日本連盟13人  
議事内容：3カ国の近況報告と今後の国際交流について 他

### (2)日韓スカウト交歓計画交流プログラム

期 間：1月6日（土）～8日（月）  
場 所：福岡・グローバルアリーナおよびアクロス福岡  
参 加 者：韓国連盟スカウト36人、指導者4人  
日本連盟スカウト41人（24県連盟）、スタッフ28人

## 6. 県連盟・地区・団等による「海外派遣」

本年度に県連盟・地区・団等による「海外派遣」として承認された計画は別掲一覧表のとおり、8県連盟、19事業、参加者238人であった。

## 7. 国際紹介状の発給

個人的な旅行・研修・出張・留学等の目的で海外に渡航する加盟員に県連盟経由の申請に基づき「国際紹介状」を48通発給した。その内訳は次の通りである。（単位：通）

地 域 別：アジア太平洋（28）、アラブ（2）、インターアメリカ（13）、ヨーロッパ（5）  
県連盟別：宮城（2）、茨城（1）、埼玉（1）、千葉（6）、神奈川（2）、東京（6）、福井（1）、  
岐阜（1）、愛知（1）、京都（1）、兵庫（19）、大阪（4）、沖縄（1）

## 8. 県連盟・地区・団等による「外国スカウト受入計画」

県連盟・地区・団等の計画による「外国スカウト受入計画」として承認された計画は別掲一覧表のとおり、5県連盟、7事業、訪日団参加者5カ国より合計171人であった。

**平成29年度 県連盟・地区・団等による「海外派遣」一覧表**  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

No	県連盟	主催者	事業名	期間	渡航先	スカウト	指導者	計	主内容	引率責任者
1	兵庫	阪神さくら地区	阪神さくら地区 北米・ワシントン州派遣	7月26日～8月7日 (13日間)	アメリカ	22	5	27	国際体験	阪神さくら地区 副協議会長 中西 勇二
2	愛知	愛知連盟	愛知連盟・韓国ソウル北部連盟ローバース 緑化プロジェクト	4月7日～4月9日 (3日間)	韓国	8	3	11	国際理解、国際親善	愛知連盟理事 梶谷 光平
3	京都	京都第7団	日本ボーイスカウト京都第7団第12回アメリカ 派遣	7月29日～8月8日 (11日間)	アメリカ	4	2	6	国際親善、国際体験、ホームステイ	京都第7団団委員長 鈴木 幸二
4	神奈川	川崎地区協議会	第26回ボルチモア～川崎市 姉妹都市 ボーイスカウト交流派遣	7月28日～8月13日 (17日間)	アメリカ	10	6	16	国際理解、国際親善、ホームステイ、 表敬訪問	川崎地区委員長 境 紳隆
5	京都	京都連盟	京都連盟第1回ガーナ派遣	9月10日～9月18日 (9日間)	ガーナ	4	2	6	国際理解、国際親善、国際体験、 表敬訪問	京都第7団団委員長 山崎 伊佐緒
6	静岡	志太地区	台中市童軍会訪問	8月3日～8月8日 (6日間)	台湾	1	3	4	国際親善	藤枝第1団ベンチャー隊長 酒井 達陽
7	岡山	第一地区	岡山市サンノゼ姉妹都市60周年ボーイスカ ウト交歓派遣	7月28日～8月3日 (7日間)	アメリカ		2	2	国際親善、ホームステイ、表敬訪問	岡山連盟理事 見村 三吉
8	東京	文京第5団ベンチャー隊	第4回済州島派遣ベンチャー隊派遣キャン プ	8月1日～8月5日 (5日間)	韓国	4	3	7	国際理解、国際親善、国際体験	文京第5団ベンチャー隊長 森田 稔
9	愛知	愛知連盟	愛知連盟・韓国ソウル北部連盟キャンポ リ－派遣	8月1日～8月7日 (7日間)	韓国	15	5	20	国際理解、国際親善、国際体験	愛知連盟理事 榊原 孝治
10	千葉	千葉県連盟	第10回ヒューストン交流(派遣)事業	12月23日～12月31日 (9日間)	アメリカ	13	4	17	国際理解、国際体験、ホームステイ、 表敬訪問	千葉地区コミッショナー 板垣 弘希
11	神奈川	ボーイスカウト横浜市連合会	平成29年度横浜市ボーイスカウト海外派遣	3月30日～4月4日 (6日間)	台湾	29	10	39	国際理解、国際体験、ホームステイ	みなと地区協議会長 鈴木 武道
12	東京	あすなろ地区	地区ローバーハワイ派遣	3月12日～3月19日 (8日間)	アメリカ	10	1	11	国際理解、国際親善、国際体験、 ホームステイ、表敬訪問	東京連盟国際委員 本間 幹人
13	神奈川	寒川第2団	台湾連盟国際友誼章受章および台北360 団との交流会打合せ	2月25日～2月28日 (4日間)	台湾		1	1	その他	寒川第2団団委員長 前島 正
14	京都	京都連盟	京都連盟第7回韓国・京畿南部連盟派遣	1月5日～1月8日 (4日間)	韓国	8	4	12	国際理解、国際親善、国際体験、 ホームステイ	京都連盟理事 布崎 志郎
15	愛知	愛知連盟豊田地区	姉妹都市ダービーシャー訪問	2月22日～2月28日 (7日間)	イギリス	4	1	5	国際親善、ホームステイ	豊田地区コミッショナー 斉藤 茂美
16	東京	城東地区	2018台湾明湖國中学校童軍団交流キャン プ	3月29日～4月3日 (6日間)	台湾	16	6	22	国際親善、ホームステイ	城東地区副地区委員長 西澤 正之
17	愛知	愛知連盟	韓国ソウル北部連盟総会派遣	2月6日～2月8日 (3日間)	韓国	0	6	6	国際理解、国際親善、国際体験	県連盟コミッショナー 氏家 邦政
18	静岡	静岡地区	スカウト・シンガポール派遣(第2回)	3月21日～3月28日 (8日間)	シンガポール	16	5	21	国際理解、国際親善、国際体験	静岡県連盟理事 松田 茂
19	静岡	志太地区	中華民国(台湾)台中市童軍節参加および 台中市童軍会との交流	3月4日～3月8日 (5日間)	台湾	0	5	5	国際親善、表敬訪問	静岡県連盟理事 川村 進
<b>合計</b>						164人	74人	238人	(8県連盟から6カ国に派遣)	

## 平成29年度「外国スカウト受入計画」一覧表

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

No	県連盟	受入組織	事業名	招待先連盟	期間	スカウト	指導者	計	受入責任者
1	千葉	千葉地区	第10回ヒューストン交流事業	アメリカ	7月30日～8月6日 (5日間)	11	3	14	野村茂樹 千葉地区協議会長
2	神奈川	寒川第2団	台北市第360団交流会	台湾	8月2日～8月6日 (7日間)	19	15	34	前島 正 寒川第2団団委員長
3	愛知	愛知連盟	韓国ソウル北部連盟・第3回愛知ベン チャースカウト大会への受入事業	韓国	8月7日～8月13日 (12日間)	2	2	4	河村武人 愛知連盟行事・国際委員長
4	大阪	きたおおさか地区	きたおおさか地区キャンポリー受け入 れ事業	マレーシア	8月7日～8月18日 (10日間)	1	6	7	山原 誠 きたおおさか地区委員長
5	静岡	静岡地区	シンガポール連盟・カブ・ボーイスカウ ト派遣団の受入	シンガポール	12月2日～12月11日 (10日間)	80	15	95	松田 茂 静岡地区 国際・対外交流委員長
6	大阪	きたおおさか地区	ペラ・きたおおさか Joint Camp 2017	マレーシア	12月22日～12月31日 (3日間)	9	3	12	山原 誠 きたおおさか地区委員長
7	愛知	愛知連盟	次世代グローバルリーダー研修への 受入事業	韓国	2月10日～2月12日 (日間)		5	5	長野光義 愛知連盟指導者養成委員長
<b>合計</b>						122人	49人	171人	(5県連盟で5カ国を受入)

## 9. 外国連盟等からの表彰

### (1) 世界スカウト機構 ブロンズウルフ章の受章

平成29年8月18日 鈴木令子 日本連盟理事 (通算355人目、日本では20人目)

## 10. 外国連盟指導者への表彰

### (1) 国際親善章の贈呈

今年度の国際親善章の贈呈者は無し。受章者は通算129人(前年度のまま)となった。

### (2) 国際功労章の贈呈

今年度は国際功労章を以下の通り贈呈した。金桜章の受章者は通算3人(前年度のまま)、銀桜章の受章者は通算9人となった。

#### ① 銀桜章 1人

平成29年8月15日

カラム・ファーカー イギリス連盟・東スコットランド地区コミッショナー

## 11. 国際協力資金について

### (1) 国際救援基金による外国連盟への義捐金の送金

#### ① スリランカで発生した洪水による被害

国・地域：スリランカ

災害：洪水による被害(平成29年5月24日からの豪雨による)

送金日：平成29年6月8日

送金額：1,000USドル

#### ② 台湾で発生した地震による被害

国・地域：台湾

災害：地震による被害

送金日：平成30年2月20日

送金額：1,000USドル

### (2) 海外派遣貸付金

全9人 2,150,000円 貸付中

\*平成29年度の新規申請は6件

## 12. 第9回APRサミット会議

### 第9回アジア太平洋地域（APR）サミット会議 概要報告

- 会議名称： 第9回アジア太平洋地域（APR）サミット会議  
会議期間： 2017年（平成29年）4月22日（土）～4月25日（火）4日間  
\* 参加者は、4月21日（金）に到着し、4月26日（水）に帰国  
\* APRスカウト委員は4月20日（木）に到着  
開催場所： インドネシア バリ島デンパサール インナグラッドバリホテル  
参加者： 代表団25カ国連盟62人、APR・WOSM関係者38人、その他62人、 合計162人  
APRサミット会議は、各国スカウト連盟のチーフコミッショナーあるいは相当する役務者（トップボランティア）、国際コミッショナー、事務総長あるいは相当する役務者（トッププロフェッショナル）が参加対象となり、これに加えて各国からのAPR関係委員、その他APRが認めた者が対象となった。
- <正参加国：25カ国>  
オーストラリア（3）、バングラデシュ（3）、ブータン（1）、ブルネイ（3）、カンボジア（1）、台湾（3）、フィジー（1）、香港（3）、インド（3）、インドネシア（3）、日本（3）、韓国（3）、マレーシア（3）、モルジブ（3）、モンゴル（3）、ミャンマー（2）、ネパール（1）、パキスタン（3）、パプアニューギニア（1）、フィリピン（3）、シンガポール（3）、スリランカ（1）、タイ（2）、マカオ（3）、東ティモール（3）
- <APR・WOSM関係者>  
APRスカウト委員会・小委員会（20）、APR事務局（9）、世界スカウト委員会（4）、世界事務局（5）
- <ゲスト・その他>  
ヨーロッパ地域委員（1）、ベルギー（1）、ドイツ（1）、ポーランド（5）、スペイン（2）、アメリカ（1）、イギリス（2）、韓国24WSJ招致関係（14）、展示関係者（11）、同伴者（24）
- <不参加国>  
キリバス、ニュージーランド、フレンチポリネシア（準加盟）
- 日本連盟参加者：合計5人（参加者3人、APRスカウト委員会副委員長1人、世界スカウト委員1人）  
日本からは次の5人が参加した。
- <代表参加者>  
1. 西村 稔 専務理事・国際委員長  
2. 嶋田 寛 国際副コミッショナー・副国際委員長  
3. 佐藤栄保 事務局次長
- <職を持って参加する者>  
1. 鈴木令子 APRスカウト委員会副委員長  
2. 中野まり 世界スカウト委員
- 会議目的： ① APR各国連盟の各参加対象者による情報交換  
② 今後3年間のAPRビジョンと焦点領域の方向性の話し合い  
③ 平成29年8月開催の第41回世界スカウト会議の地域としての対応

#### 会議内容（主要事項の概要）

1. APRスカウト委員会・代表団到着日  
4月21日（金）9時から17時までAPRスカウト委員会がホテルの会議室で開催され、鈴木令子理事がAPRスカウト委員会副委員長として、中野まり理事が世界スカウト委員として、それぞれ出席した。この間、他の日本参加者は会議参加登録手続き等を行った。夜はホテルのビーチでATASギャザリングが開催された。
2. 全体会（第1日目）  
4月22日（土）9時から開会式に先立ちAPRのJR事務局長より参加国、地域委員、世界委員、ゲスト等の出席者の紹介があった。続いて、ポール・パーキンソンAPRスカウト委員会委員長より今回の会議の目的を含めた挨拶があった。9時30分から、ピーター・ブラッチ世界スカウト委員より「良いガバナンス」の説明、そしてデビッド・バーグ世界事務局部長より「グローバル・サポート・アセスメント・ツール（GSAT）」に関する説明があり、続く分科会の導入が行われた。
3. 分科会（後日追記します）  
4月22日（土）10時15分から14時30分まで、3カ国を3グループに分けて「グローバル・サポート・アセスメント・ツール（GSAT）」とPDCA、ベストプラクティスと評価、GSATの活用状況の3つの分科会をローテーションで行われた。日本は、3つの分科会を通じて、チェック・評価が充分でないことが日本代表団内で確認した。
4. 分科会のまとめ（全体会）  
4月22日（土）14時45分から15時30分まで、分科会のまとめを全体会で行った。
5. 開会式  
4月22日（土）16時から17時30分までホテル内会議場で開会式が行われた。
6. バリ県知事公邸での歓迎夕食会  
4月22日（土）18時ホテルからバスで焼く30分かけてバリ県知事公邸に移動し、県知事主催の歓迎夕食会に参加した。ホテルに戻ったのは22時30分頃となった。

## 7. エデュケーショナルツアー（2日目）

4月23日（日）は終日バリ島のエデュケーショナルツアーであった。朝8時に中型バス4台でホテルを出発し、パトカー先導で3カ所を訪問した。最初の訪問先は、マルガ英雄墓地公園でインドネシアのカブスカウトからローバースカウトまでのスカウト活動を見学し、参加国ごとに植樹を行った。次の訪問先は、棚田が広がった世界遺産のジャティルウィで昼食となった。最後の訪問先は、西海岸にあるタナロット寺院で合唱舞踊見学と夕食となった。ホテルには21時頃戻った。

## 8. 全体会と分科会（3日目）

4月24日（月）は全体会が中心で、ジョアオ・アルマンド世界スカウト委員会委員長より第41回世界スカウト会議に関する説明（セーフ・フロム・ハームの新たな取り組みを含む）、デビッド・バーグ世界スカウト事務局部長から世界スカウト会議の日程の説明、ピーター・ブラッチ世界スカウト委員からWOSMビジョン2023の説明が行われた。

11時から、ブータン連盟の概要、オーストラリア連盟のGSATを活用した戦略策定、フィリピン連盟のWOSMプログラムの導入に関するプレゼンテーションが行われた。

12時30分からの昼食では、今回の会議でAPR財団の資金造成夕食会が行われないことから、財団関係のプログラムが行われた。

13時30分からは、2018年から2021年までのAPRプランに関する説明と意見交換、分科会によるSWOT分析が行われた。

## 9. 韓国連盟25WSJ招致レセプション

4月24日（月）は、会議としての夕食の提供はなかったが、19時から21時まで韓国連盟による25WSJ招致レセプションが行われた。韓国からは総裁、WSPU副会長（KSPA会長）、セマングム県知事、在インドネシア韓国大使等、合計20人位がホストした。

一部の国と世界・APRスカウト委員会関係者以外は、各国連盟の代表団が出席した。

## 10. WOSM新事務総長の到着と挨拶（4日目）

最終日となる4月25日（火）の朝から、3月に就任したアーマッド・アルヘンダウィWOSM事務総長が参加し、最近のWOSMの状況、世界スカウト事務局の役割、WOSMとAPRの3年計画の関係等を含んだ挨拶があった。

### 11. 全体会

WOSM新事務総長の挨拶に続き、午前中は前日の分科会の続きと取りまとめ、APRスカウト用品チェーン（スカウトバザール）の説明、そして、今後の世界とAPR行事のプレゼンテーションが次のとおり行われた。

- ① 第15回世界スカウトムート（アイスランド連盟・ヨーロッパ地域委員より）
- ② 第24回世界スカウトジャンボリー（アメリカ連盟より）
- ③ 第31回APRスカウトジャンボリー（モンゴル連盟より）
- ④ 第26回APRスカウト会議および関連行事（フィリピン連盟より）

### 12. サミット提言

4月25日（火）午後に巻末のとおり今回のサミット会議の提言が取りまとめられた。

### 13. 閉会式

4月25日（火）16時から閉会式が行われ、インドネシア連盟、WOSM、APRからそれぞれ挨拶があった。続いて記念品の交換、APR表彰の授与等が行われ閉会した。

19時からホテルのガーデンで歓送夕方会が行われた。

### 14. CJK3カ国とバングラデシュ連盟との打合せ

4月25日（火）10時30分から11時まで、CJKの3カ国連盟とバングラデシュ連盟との打合せを行い、2017年2月のプロジェクトは前年のテロ事件の影響で中止（延期ではない）したが、2018年2月は19日から28日まで当初の覚書のとおり実施することを確認した。

また、CJK3カ国間では、5月の日本連盟全国大会、7月31日から8月7日まで韓国で実施のCJKベンチャープロジェクト、10月27日から29日まで台湾で開催のCJK事務局長会議について、概要を確認した。

### 15. 全体を通して

各国連盟の参加者は、対象となる3役もしくはは代理者に限定されていたため、各国代表団は3人以内とまとまった会議となった。

今回は、3役別の分科会の時間がとれず、各国間と同役務の連携を図る時間がないのが残念であった。APRスカウト財団の資金造成の会がないのも異例であったが、個別に寄付を募っていた。

これまでのサミット会議では、APR地域としての世界スカウト会議での投票の申し合わせが行われたが、今回は投票に関する話題はなかった。これは委員長がオーストラリアの方になったことと、参加者の若返りが進んだ効果と考えられる。無駄な申し合わせがない方がよい。

一方では、世界スカウト委員候補者の出席、韓国とポーランドの25WSJ招致活動、マレーシアの世界スカウト会議招致活動は熱心に行われていた。

第9回アジア太平洋地域（APR）サミット会議 概要報告 以上

## 第9回アジア太平洋地域(APR)スカウトリーダーサミット提言（仮訳）

第9回APRスカウトリーダーサミット会議は次のことを提言する。

### ビジョン2020

1. 全てのNSO（APR内各国スカウト連盟）は、APRビジョン2020のサポートを強化する。

2020年までに、アジア太平洋地域のスカウト運動は、社会のあらゆる分野において関連するプログラムを提供する望ましく優れた青少年教育運動として認識される。

### ガバナンス

2. 1 NSOは、組織のガバナンスを監督する委員会を設置する。

2. 2 NSOは、理事会メンバーの多様化を図る。（青年と女性の代表を含む）

2. 3 APRスカウト委員会は、小委員会の任命の基準、およびワークショップ出席に関する基準を更新する。

### GSAT (Global Support Assessment Tool)

（GSATは、各国連盟のガバナンスとスカウト運動の最良の展開を評価するツール）

3. 1 NSOは、今後2年以内にGSATに参加し、改善勧告を実施するための措置を講じる。

3. 2 NSOは、絶えず組織を改善するために定期的にGSATを行う。

### 青少年プログラム

4. 1 APRスカウト委員会は、スカウト運動が若者にとって適切であることを確かなものとするため、青少年の傾向を研究・監視する調査や他のシステムを引き続き活用する。

4. 2 APRスカウト委員会は、NSOが持続可能な開発目標の達成に関与できるようにするモデルプログラムを開発する。

### メッセンジャーズ・オブ・ピース（MOP）

5. 1 NSOは、MOPネットワークを奨励する：

a 新しくエキサイティングなMOPプロジェクトやコミュニティサービスを提供するための能力を構築する。

b すべてのスカウトが自分のプロジェクトや地域社会奉仕を実施したら直ぐ [www.scout.org](http://www.scout.org) に記録することができる。

5. 2 NSOは、MOPコーディネーターが資金提供プロジェクトの最終報告書を適時に提出するようにする。

### WOSMと地域の方針と優先事項

6. 1 NSOは、新しいWOSMと地域の方針と優先事項について議論し、そのような政策と優先事項を各国連盟の戦略とどのように整合させ、統合できるかを検討する。

### 加盟員拡大

7. 1 NSOは、世界の目標である2023年までにスカウト人口を1億人にすることを達成するために、毎年3%の加盟員拡大に全力を傾ける。



# 13. 第41回世界スカウト会議

## 第41回世界スカウト会議概要報告

会議期間：平成29年8月14日（月）～18日（金）

開催場所：アゼルバイジャン・バクー、バクー国際会議場（Baku Convention Center）

主催：世界スカウト機構

ホスト国：アゼルバイジャンスカウト連盟

テーマ：Together for Positive Change（ポジティブな変化を皆で）

日本代表団：合計15人（代表6人、オブザーバー1人、同伴者1人）

<代表 5人>

1. 水野 正人 副理事長・国際コミッショナー（首席代表）
2. 鈴木 令子 理事・日本連盟副コミッショナー
3. 嶋田 寛 国際副コミッショナー・国際委員会副委員長
4. 佐藤 栄保 事務局次長
5. 池田 章浩 青年代表・第13回世界スカウトフォーラム日本参加者（愛知）

<職を持って参加する者>

6. 中野 まり 世界スカウト委員・理事（23WSJ報告者）

<オブザーバー 8人>

7. 間下 正司 評議員・大阪連盟参与
8. 高橋 克広 国際委員会委員
9. 鈴木 武道 神奈川連盟横浜第87団団委員長（元世界スカウト委員）
10. 木村 直登 第13回世界スカウトユースフォーラム日本代表（東京）
11. 枝迫 七海 第13回世界スカウトユースフォーラム日本参加者（東京）
12. 神生 柚貴 第13回世界スカウトユースフォーラム日本参加者（兵庫）
13. 高野 夏樹 事務局 組織・管理部課長（23WSJ報告業務含む）
14. 岩崎 広志 事務局 組織・管理部職員（23WSJ報告業務含む）

<同伴者 1人>

15. 間下 和美 間下正司評議員夫人

### 主要日程

- 8月13日（日） 参加者到着日・会議登録
- 8月14日（月） 地域別会合、電子投票説明、開会式、世界スカウトショーケース（事例報告）
- 8月15日（火） 23WSJ報告、財務報告、決議に関する分科会、世界スカウト委員選挙演説
- 8月16日（水） 25WSJ招致プレゼン、憲章改正、マカオ加盟、25WSJ投票、世界委員選挙
- 8月17日（木） イラク加盟、会議決議文採択
- 8月18日（金） ブロンズウルフ授与式、42WSCプレゼン・投票、閉会式、歓送夕食会
- 8月19日（土） 参加者出発日

参加者数：160の国と地域より1153人（代表団、オブザーバー）

同伴者：74人、ゲスト118人、その他 約200人 合計約1500人

\*2017年9月1日時点で世界スカウト機構からの発表が無いため、会議受付名簿の情報より以下の情報を抜粋。  
アルジェリア(11)、アンゴラ(3)、アルゼンチン(4)、アルバ(5)、オーストラリア(26)、オーストリア(4)、アゼルバイジャン(3)、バーレーン(6)、バングラデシュ(27)、ベラルーシ(2)、ベルギー(17)、ベリーズ(1)、ベニン(3)、ブータン(2)、ボリビア(1)、ボスニア・ヘルツェゴビナ(3)、ボツワナ(3)、ブラジル(25)、ブルネイ(5)、ブルガリア(1)、ブルキナファソ(2)、ブルンジ(3)、カンボジア(4)、カメルーン(12)、カナダ(12)、カーボベルデ(2)、チャド(7)、チリ(4)、台湾連盟(10)、コロンビア(4)、コモロ(3)、コンゴ共和国(11)、コスタリカ(5)、コートジボワール(7)、クロアチア(3)、キュラソー(11)、キプロス(4)、チェコ(4)、デンマーク(27)、ドミニカ(2)、ドミニカ共和国(1)、エクアドル(1)、エジプト(12)、エルサルバドル(2)、エストニア(2)、エチオピア(4)、フィジー(1)、フィンランド(12)、フランス(21)、ガンビア(1)、グルジア(4)、ドイツ(14)、ガーナ(5)、ギリシャ(6)、グレナダ(1)、グアテマラ(1)、ギニアビサウ(7)、ガイアナ(1)、ハイチ(7)、ホンジュラス(1)、香港(22)、ハンガリー(4)、アイスランド(7)、インド(14)、インドネシア(3)、イラク(8)、アイルランド(8)、イスラエル(6)、イタリア(12)、日本(14)、ヨルダン(6)、カザフスタン(3)、ケニア(5)、キリバス(1)、韓国(92)、クウェート(12)、ラトビア(2)、レバノン(14)、レソト(1)、リベリア(1)、リビア(13)、リヒテンシュタイン(3)、リトアニア(2)、ルクセンブルグ(8)、マカオ(12)、マケドニア(4)、マダガスカル(1)、マラウイ(1)、マレーシア(19)、モルジブ(3)、マルタ(3)、モーリタニア(3)、モーリシャス(1)、メキシコ(8)、モルドバ(2)、モナコ(2)、モンゴル(3)、モンテネグロ(3)、モロッコ(4)、モザンビーク(1)、ミャンマー(5)、ナミビア(3)、ネパール(7)、オランダ(4)、ニュージーランド(6)、ニカラグア(1)、ニジェール(1)、ナイジェリア(6)、ノルウェー(9)、オマーン(3)、パキスタン(29)、パナマ(2)、パプアニューギニア(1)、パラグアイ(1)、ペルー(2)、パレスチナ(19)、フィリピン(8)、ポーランド(56)、ポルトガル(11)、カタール(4)、ルーマニア(2)、ロシア(5)、ルワンダ(2)、セントルシア(1)、セントビンセント・グレナディーン(1)、サンマリノ(3)、サントメ・プリンシペ(2)、サウジアラビア(39)、セネガル(9)、セルビア(2)、シンガポール(12)、スロバキア(3)、スロベニア(3)、南アフリカ(3)、南スーダン(2)、スペイン(20)、スリランカ(5)、スーダン(4)、スリナム(7)、スワジランド(6)、スウェーデン(12)、スイス(7)、シリア(4)、タジキスタン(2)、タイ(7)、東ティモール(9)、トーゴ(2)、トリニダード・トバゴ(1)、チュニジア(5)、トルコ(10)、ウガンダ(13)、ウクライナ(4)、アラブ首長国連邦(7)、イギリス(10)、タンザニア(5)、アメリカ合衆国(26)、ウルグアイ(2)、ベネズエラ(2)、イエメン(6)、ジンバブエ(6)

( )の数字は代表メンバーとオブザーバーの人数

## 主要議題：

今回の会議では、初めて電子投票が取り入れられた。

16日の世界スカウト憲章の修正案の賛否投票の最中に起きたシステムの不具合により、その日の残りの投票と、第25回世界スカウトジャンボリー、世界スカウト委員の選挙は投票用紙によるものとなったが、17日から復旧し、再度電子投票が用いられ、以降は不具合なく終了した。

### 1. 世界スカウト委員選挙

8月15日（火）16時から各候補者の選挙演説（1人3分以内）

8月15日（火）17時30分から候補者への質問

8月16日（水）16時から投票

（投票結果の確認に万全を期すため、世界スカウト委員の発表は翌日となった）

8月17日（木）9時発表

今回の選挙は、前任期に引き続き再立候補した者が4人、新規に15人が立候補し、合計19人から12人を選挙することとなった。

2014年にスロベニアで開催された第41回世界スカウト会議から任期3年を迎え今回再立候補した者の内、以下の3人が再当選した。（2020年までの任期で、それ以降は立候補できない）

Mr. Peter Blatch（オーストラリア）

Ms. Jemima Nartemle Nartey（ガーナ）

Mr. Craig Turpie（イギリス）

これに加え新規に次の9人が当選した。（2020年の第41回世界スカウト会議で再立候補可能）

Mr. Mehdi Ben Khelil（チュニジア）

Mr. Edward Andrew “Andy” Chapman（アメリカ）

Mr. Jo Deman（ベルギー）

Mr. Janaprieth Salinda Fernando（スリランカ）

Mr. Ilyas Ismayilli（アゼルバイジャン）

Ms. Sarah Rita Kattan（レバノン）

Mr. Leonardo Morales Morales（コスタリカ）

Ms. Pia Melin Mortensen（デンマーク）

Mr. Juan Reig（スペイン）

2017年から2020年までの世界スカウト委員会委員長、副委員長は、新編成の12人で選挙の結果、次のとおり選出された。

世界スカウト委員長 Mr. Craig Turpie（イギリス）

副委員長 Ms. Jemima Nartey（ガーナ）

副委員長 Mr. Andy Chapman（アメリカ）

今回の世界スカウト会議で6年の任期を満了した2014年から2017年までの世界スカウト委員は次の6人であった。

Mr. João Armando P. Gonçalves（ポルトガル） 前委員長

Mr. Daniel G. Ownby（アメリカ） 前副委員長

Ms. Karin Ahlbäck（フィンランド）

Dr. Abdullah Bin Suliman Alfahad（サウジアラビア）

Mr. Marcel Ledjou Blaguet（コートジボアール）

Mrs. Mari Nakano（日本）

また、前任期の委員の内、Mr. Bagrat Yesayan（アルメニア）とMrs. Lidija Pozaic（クロアチア）が再立候補をせず任期を終え、再立候補したMr. Fernando Brodeschi（ブラジル）は投票数第13位となり、今後委員に欠員が出た場合の補充候補者となった。

### 2. 今後の世界スカウト行事開催国選挙

#### (1) 2023年開催 第25回世界スカウトジャンボリー

8月16日（水）9時10分より、韓国、ポーランドの順で立候補2カ国のプレゼンテーションが行われた。その日の16時より投票用紙を用いた無記名投票が行われ、韓国607票、ポーランド365票で、韓国での開催が決定した。

#### (2) 2020年開催 第42回世界スカウト会議・第14回世界スカウトユースフォーラム

8月16日（水）16時より、エジプト、マレーシアの順で立候補2カ国のプレゼンテーションと投票が行われ、エジプト521票、マレーシア444票で、次回の開催地はエジプトに決定した。

### 3. 第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）の報告

8月15日（火）9時からの全体会において、中野まり理事より23WSJの報告および成功にあたっての各国の協力のお礼の意を伝えるプレゼンテーションを行った。また、23WSJの報告書を各国代表団へ配布した。

### 4. 各国連盟の展示

会議会場通路に設置された各国連盟の展示エリアにおいて、日本代表団のスペースに2018年8月に開催する第17回日本スカウトジャンボリー概要情報を記載したバナーを掲示し、参加を呼びかけた。

## 5. 分科会

会議期間中、世界スカウト機構の取り組み、各国の成功事例、会議決議および世界スカウト憲章の修正案についての意見交換、3カ年計画草案に基づいたワークショップや分科会が開催され、日本代表団もそれぞれ参加した。

## 6. 世界スカウト機構加盟国

第40回世界スカウト会議以降に正加盟が認められたアルバ、キュラソー、パレスチナ、ミャンマー、セイシェル、サントメ・プリンシペ、東ティモール、サンマリノ、ギニアビサウの各連盟の加盟証書の授与式が開会セッションで行われた。郵便投票の結果により世界会議での承認が必要となったマカオ連盟の加盟については8月16日（水）に行われた投票結果により承認された。また、期日までに反対定数が満たなかったイラク連盟の加盟については、8月17日（木）時点で承認された。

このことにより8月17日（水）時点で、世界スカウト機構は169の国と地域の加盟となった。

## 7. 世界スカウト機構憲章の修正

8月16日（水）の午後および17日（木）の午前中に、世界スカウト委員会および各国スカウト連盟より提案された世界スカウト憲章の修正案について、協議と投票が行われた。

## 8. 第41回世界スカウト会議決議

8月17日（木）の午前中、世界スカウト委員会および各国スカウト連盟より提案された実務決議案協議と投票が行われた。（決議文は5ページ以降に添付）

## 9. ブロンズウルフ贈呈式

8月18日の9時からブロンズウルフ章の贈呈式があり、前回会議以降に受章した各国指導者たちが壇上で贈呈された。日本では鈴木令子理事が、通算355番目のブロンズウルフ章を受章した。夫である鈴木武道元世界スカウト委員も2007年に受章していることから、夫妻での受章はベーデン・パウエル以来の史上2組目となった。

## 10. その他

### (1) 各地域会合

8月14日（月）9時から11時まで、6つの地域別の会合が開催され、会議での各地域の対応が話し合われた。また世界スカウト事務局より、メッセンジャーズオブピースの概要説明と各国連盟による取組みの呼びかけがあった。日本代表団は、アジア太平洋地域の会合に出席した。

### (2) 開会セッション

8月14日（月）14時からの開会セッションでは、タンザニア前大統領による基調演説が行われた。

### (3) インターナショナル・イブニング／アゼルバイジャンナイト

8月15日（火）18時30分より約2時間、参加各国連盟が、自国の料理、飲み物等により文化紹介ができる機会としてインターナショナル・イブニングが開催された。日本代表団は、煎餅を提供した。

8月16日（水）には、18時30分より約2時間、バクー郊外にあるアテシュギヤーフ（拝火教寺院）でアゼルバイジャンの文化や伝統に触れる機会としてアゼルバイジャンナイトが開催された。

### (4) 日本からの銀桜章の贈呈

イギリス連盟のカラムファーカー氏による日本連盟のスカウト運動発展への功労を称え贈呈することとなった銀桜章を、8月15日に水野首席代表より国際コミッショナーとして、Jack Maxton イギリス連盟国際コミッショナーに手渡し、カラムファーカー氏への伝達を依頼した。

### (5) エクアドル連盟からの感謝状

2016年4月にエクアドルで発生した地震被害に対し、日本連盟から義捐金を送金したことについて、エクアドル連盟より水野首席代表に感謝の盾が手渡された。

以上（以降実務決議と3カ年計画仮訳を掲載）

**第41回世界スカウト会議 実務決議（仮訳）**  
**41st WORLD SCOUT CONFERENCE BUSINESS RESOLUTIONS**

**2017-01 加盟国組織の登録**

当会議は、

- ・ 世界スカウト機構への次の組織の加盟を歓迎し、登録する。
  - 2016年2月27日施行
    - アルバ・スカウト連盟
    - キュラソー・スカウト連盟
    - パレスチナ・スカウト連盟
  - 2016年8月11日施行
    - ミャンマー・スカウト連盟
  - 2016年8月14日施行
    - セイシェル・スカウト連盟
  - 2017年5月8日施行
    - サントメ・プリンシペ・スカウト連盟
  - 2017年6月22日施行
    - 東ティモール・スカウト連盟
  - 2017年7月14日施行
    - サンマリノ・スカウト連盟
  - 2017年7月26日施行
    - ギニアビサウ・スカウト連盟
  - 2017年8月17日施行
    - イラク・スカウト連盟

**2017-02 加盟申請 — マカオ・スカウト連盟**

当会議は、

- 2014年12月13日付けのマカオ・スカウト連盟の世界スカウト機構への加盟申請を考慮し、
- マカオ・スカウト連盟が1983年より世界スカウト機構のアジア太平洋地域の準加盟国であることを踏まえ、
- 加盟に対する世界スカウト委員会の推薦に留意し、
- 世界スカウト機構憲章6.1条に従い世界スカウト委員会主導によって行われた郵便投票において、9つの加盟組織（世界スカウト機構加盟国の5%以上）が反対し、その結果、世界スカウト会議における当会議への申請を推奨することとなったことに留意し、
- 世界スカウト機構の目的が、スカウト運動の結束及び拡大を促進することであることを想起し、
- ・ マカオ・スカウト連盟の世界スカウト機構への加盟申請を承認する。
- ・ 2017年8月16日付で、マカオ・スカウト連盟が、マカオを代表するスカウト組織として、世界スカウト機構の加盟国組織であることを宣言する。

**2017-03 スカウティングのための戦略- 3ヶ年計画2017-2020**

当会議は、

- スカウティングのための新たな戦略として、「ビジョン2023」を承認した会議決議2014-06を想起し、
- 設定した目標を達成するための3ヶ年の最初の試策として、世界3ヶ年計画2014-2017のための全体的戦略ガイドラインを承認した会議決議2014-07を想起し、
- 地域及び加盟国組織を支援するために作られた、教育及び財源における世界スカウト委員会戦略監視グループに、地域及び加盟国組織がスカウティングのための戦略と足並みをそろえるよう託し、
- 世界スカウト委員会の入念な報告及び重要業績評価指標の利用に対し感謝を表明し、
- 当会議の関連セッション中における世界3ヶ年計画2014-2017に関する加盟国組織間の協議の結果を踏まえ、
- ・ 次の3年間で実施されるべき作業のための全体的戦略ガイドラインとして、会議文書6の第3章に記載されている世界3ヶ年計画2017-2020（その後の改正を含む）で提起された目標を承認する。
- ・ 世界スカウト委員会に以下を要請する。
  - 利用可能な財源に関して、世界3ヶ年計画2017-2020で提起された目標の最終実態評価を実施する。
  - 世界3ヶ年計画2017-2020（その後の改正を含む）で提起された目標を、当会議の決議と連携させる。
  - 世界3ヶ年計画2017-2020の最終版、その実施のための運営体制、及びそれに続く年次運営計画への転換を承認する。
  - 2017年12月31日までに、世界3ヶ年計画2017-2020の最終版を全ての加盟国組織と共有する。
  - 定期的な進捗報告を加盟国組織と共有する。
  - 本過程で得た知識を利用し、同様の方法で世界3ヶ年計画2020-2023を作成する。
- ・ 世界スカウト事務局に以下を要請する。
  - 「ビジョン2023」で設定された目標の達成に関し、スカウト運動の全体的な進捗を評価するための「包括的指標」の概念を推敲する。
  - 世界スカウト委員会で定期的に利用可能なこれらの評価方法を作ることにより、世界スカウト委員会が地域及び加盟国組織を通してスカウティングのための戦略の実施を推進できるようにする。

## 2017-04 スカウト教育法の再検討

当会議は、

- 会議決議2014-08「スカウト青少年プログラムに関する世界方針」を想起し、
- 「教育法における戦略的優先事項 青少年プログラム・セクション」に基づく3ヶ年計画2014-2017の目標に対応し、「革新的なスカウティング任務」促進部会のスカウト教育法ユニットによって実施された任務を認識し、
  - 21世紀における発展及び「青少年プログラムに関する世界方針」を正確に反映するためにスカウト教育法を再検討する。
- 全てのレベルにおけるスカウト運動に対し、スカウティングにおける青少年プログラム及びその重要性を発展させ、実行するための基盤として、スカウト教育法の基本的な側面を重視し、
- 世界スカウト機構の様々な公式刊行物でスカウト教育法の異なった解釈があること、並びに全組織でスカウト教育法の提示に関し一貫性を有することの必要性に留意し、
- 新しいトレンド及び21世紀型能力と調和するスカウト教育法の新たな解釈に対する必要性を認識し、
- ・ スカウト教育法に関する世界スカウト機構の解釈として、会議文書8に規定されたスカウト教育法の本文を、第1章第3条におけるスカウト教育法に関連した定款改正にある通り、採用する。
- ・ 加盟国組織に、其々の教育プログラム、手続き及び資料において、当該スカウト教育法の新たな解釈を反映させるために必要な措置をとるように強く要求する。
- ・ 世界スカウト事務局に、当該分野において加盟国組織を支援するために必要なあらゆる措置を講じるよう、並びに新たな解釈を広く推進するために必要なあらゆる行動を行うよう要請する。
- ・ 世界スカウト事務局に、新たな解釈に関連する制度及び教育に関するあらゆる資料を更新するプロセスを整備するよう要求する。
- ・ 世界スカウト委員会に、3年ごとにスカウト教育法の解釈を見直すプロセスを整備するよう要請する。
- ・ 地域に、それぞれの関連資料及びイベントにおけるスカウト教育法の解釈を更新するよう強く要請する。

## 2017-05 セーフ・フロム・ハーム世界方針

当会議は、

- 会議決議 1990-16「子どもの権利条約」及び2002-07「スカウトを危害から守る」を再確認し、
- スカウティングが、子ども、若者及び成人のための安全な学習環境として確実に継続する必要性と、これを達成するために成人が果たすべき重要な役割を考慮し、
- 世界スカウト事務局の支援のもと、世界スカウト委員会によって推進されるセーフ・フロム・ハームについてのメンバー組織の評価を考慮し、
- ・ スカウティングにおける、子ども及び若者の継続的な幸福、健全な成長及び安全を保証するために、セーフ・フロム・ハーム世界方針、会議文書9を採択する。
- ・ 世界レベルでのセーフ・フロム・ハームに関する現行のシステム及び手続きが、セーフ・フロム・ハーム世界方針の条件を採択することにより改訂されることを決議する。
- ・ 加盟国組織に、新たなセーフ・フロム・ハーム世界方針の条件を実施するよう要請する。
- ・ 世界スカウト委員会に、地域ネットワークの構築による新たなセーフ・フロム・ハーム世界方針の実施支援のための資源を配分するよう要請する。
- ・ 世界スカウト事務局に、新たなセーフ・フロム・ハーム世界方針の実施を支援するためのガイドラインを策定及び展開させるよう要請する。

## 2017-06 スカウティングにおける精神性

当会議は、

- 「精神の発達／神へのつとめ」の分野において多くの加盟国組織が実績を上げ、参照文書「スカウティングと精神の発達」及び「スカウティングにおける精神及び宗教の発達に関するガイドライン」が広く受け入れられ、使用されていることを認識し、
- 「神へのつとめタスク・フォース」により行われ、提示される実績を認識し、
- 「精神の発達／神へのつとめ」の重点分野における更なる調査の必要性、及び「精神の発達／神へのつとめ」分野における多数加盟国組織の一部への更なる支援に対する強い要望を認識し、
- 会議決議2014-05及び「精神の発達／神へのつとめ」の重要性に関して、スカウト運動内における大筋での合意を再確認し、
- ・ 加盟国組織が「精神の発達／神へのつとめ」の分野において其々の青少年プログラム及びリーダー教育を強化できるよう、世界スカウト委員会が加盟国組織に更なる支援を提供することを推奨する。
- ・ 世界スカウト委員会が、「スカウトのちかいとおきて」を各国で定式化するための変更の承認を検討するにあたり、加盟国組織が「精神の発達／神へのつとめ」問題に対応する際、其々の「文化及び文明」に対する最適な定式化の決定ができるよう、各加盟国組織の立場をそれ相応に考慮することを推奨する。
- ・ 加盟国組織に、承認を受けるために「スカウトのちかいとおきて」の新たな定式化を提示する際、スカウト運動の更なる利益を考慮に入れるよう要請する。

## 2017-07 世界スカウト会議及び世界スカウト青少年フォーラム発展のための包括的意思決定

当会議は、

- 世界スカウト機構の全てのレベルにおける包括的意思決定に対する自己の責任を再確認し、
- 会議決議2014-09で合意された「青少年のスカウト参画に関する世界方針」への自己の責任を再確認し、
- 世界スカウト機構の意思決定プロセスにおける世界スカウト青少年フォーラムの過渡的及び暫定的役割を確認した会議決議1999-11、2005-11及び2008-15に留意し、
- 世界スカウト会議においてより包括的な方法を使用することを要請した会議決議1990-24、1993-24及び2005-12に留意し、

- 最近3年間で取り組まれた世界スカウト会議及び世界スカウト青少年フォーラムの「コンセプト・レビュー」会議文書10を歓迎し、
- 当会議における意思決定プロセスの参加性を高めるためになされた進展を歓迎し、
- ・世界スカウト委員会に、世界スカウト会議及びその他の世界スカウト機構の組織における意思決定の参加性及び有効性を強化するための作業方法への更なる変更を導入及び進展させ続けるよう要請する。
- ・世界スカウト委員会に、透明性、参加性及び優れた取り組みの共有という価値を支援する世界スカウト会議プログラムの体制において更なる革新を探求及び導入するよう要求する。
- ・世界スカウト委員会に、世界スカウト会議及び世界スカウト青少年フォーラムを融合させて2023年における新たなイベントにすることを旨として、若者が意思決定プロセスに完全に関与できるよう、2020年の世界スカウト会議において更なる発展を推進することを要請する。
- ・イベントの主催者に、世界スカウト機構の地域及び現実を反映する青少年ボランティアのグループ及び青少年アドバイザーを、現行イベントの見直し及び新たなモデルの開発プロセスに完全に関与させることを推奨する。
- ・世界スカウト委員会に、今後予想される新たなイベントに青少年が有意義な参加及び効果的な貢献ができるよう、一連の活動を策定することを要請する。
- ・世界スカウト委員会に、2023年以降に予想されるイベントが、学習及び教育要素を保持し、参加者のより効果的な意思決定プロセスへの参加を可能にする個人的な成長の機会を支援するよう要請する。
- ・将来的な世界スカウト会議の主催者に、全ての各国スカウト連盟からの青少年代表の参加を促進するために、全ての連帯プログラムについて30歳以下の若者の参加に焦点を合わせるよう要請する。
- ・世界スカウト委員会に、新たなイベントに参加する派遣団においてどうすれば30歳以下の青少年の参加が増加するか検証するよう要請する。

## 2017-08 持続可能な開発のための「2030アジェンダ」

当会議は、

- 世界スカウト機構の「ビジョン2023」並びに世界スカウティングの若者のための持続可能な開発の推進及び革新的な非公式教育の提供への長期間関与を再確認し、
- 世界スカウト機構の「コミュニケーション及び戦略的交渉」に関する戦略、並びに若者及び将来の世代のためのより良い世界の提唱、及び若者の可能性を育み積極的市民に成長させることの推奨に、世界スカウティングが関与していることを再確認し、
- 会議決議2005-18「スカウティングと環境」、会議決議2005-20「持続可能な開発」及び会議決議2014-14「より良い世界の提唱」を想起し、
- 17の目標と169のターゲットからなる人間、地球及び繁栄のための行動への世界的取り組みを要求する、2015年9月に開催された国連総会による「持続可能な開発のためのアジェンダ」の採択を歓迎し、
- 世界スカウティング及び国連の長期にわたる協力体制、並びに国連に対する公認の監視組織としての世界スカウト機構の立場を認識し、
- 「2030アジェンダ」に関する補完枠組みとして、「パリ協定」、「仙台防災枠組み 2015-2030」、「開発のための資金に関するアジスアベバ行動計画」及び「国連安全保障理事会決議2250号」を認識し、
- 「2030アジェンダ」全体が世界スカウト機構に深く関連していることを認識し、かつ「持続可能な開発目標」の相互に関連し合う不可分な性質が、持続可能な開発の社会、経済及び環境的要因を融合させた全体的アプローチを必要とすることを認識し、
- 3ヶ年計画2017-2020のために提案された「持続可能な開発目標」に対する世界スカウト機構の貢献に関連した目標草案に留意し、
- ・加盟国組織に、「持続可能な開発目標」の実施において、並びにスカウティングが「2030アジェンダ」のフォローアップ及び見直しに関し既存の国内機構を通して貢献していることの明示において、積極的役割を果たすよう強く要請する。
- ・世界スカウト事務局に、「持続可能な開発」に関して世界スカウティングの「2030アジェンダ」への貢献を更に発展させ監視するよう、並びに世界スカウト会議へ本業務の進捗について報告するよう要請する。
- ・世界スカウト委員会に、今後、世界スカウト機構3ヶ年計画が、継続して「持続可能な開発目標」へ貢献できるよう要請する。
- ・世界スカウト委員会に、「持続可能な開発目標」を具現化するために「より良い世界の枠組み」を見直すよう要請する。
- ・世界スカウト委員会に、あらゆる戦略的優先事項及び決定を通し、横断的枠組みとして、「2030アジェンダ」及び「持続可能な開発目標」を融合させるよう要求する。
- ・加盟国組織に、その他の出資者及び機関と連携して、「2030アジェンダ」の実施を支援することを奨励する。

## 2017-09 世界スカウト機構における公用語及び使用言語の評価

当会議は、

- 世界スカウト会議のための世界スカウト機構の議論及び出版物において重要使用言語の利用を増やすための会議決議1990-21及び1999-09における過去の取り組みを認識し、
- 世界スカウト機構の公用語が1922年に採用され、世界スカウト会議のために1990年に追加された使用言語が、その有用性及び加盟国組織の利益について評価されていないことに留意し、
- 世界スカウト機構加盟国により主に使用され、要求される言語が、1922年の世界スカウト機構憲章の採用時より変化している場合があり、また変化の過程にあることを認識し、
- 効果的なコミュニケーションが、「ビジョン2023」の目標を達成するために極めて必要であることを考慮し、
- あらゆる世界スカウトイベント及びコミュニケーションにおいて効果的及び適切な公用語及び使用言語を使用することの重要性を重視し、
- 地域及び世界レベル双方における参加性及び多様性にとって不可欠な原則を考慮し、

- 使用言語及び公用語への翻訳に関する費用及び労力を考慮し、
- 世界イベント及び世界スカウト機構におけるコミュニケーションで使用される公用語及び使用言語に対する加盟国組織の現在のニーズを客観的に評価する必要性を認識し、
- 世界的な組織の現状における多言語使用の付加価値を認識し、
- 言語とアイデンティティーの関係を認識し、
- 質の高い言語教育を受ける機会が世界的に不均等であることに留意し、
- ・ 世界スカウト委員会に、以下を実施するためのタスク・フォースを組織するよう要請する。
  - あらゆる世界及び地域イベント、並びに世界スカウト機構及び各地域からのあらゆる連絡で使用される公用語及び使用言語に対する広範な研究及び評価を行う。
  - 世界スカウト機構の公用語及び使用言語に関する加盟国組織のニーズを評価し、今後の世界イベント及び世界スカウト機構のコミュニケーションにおいて加盟国組織にとって最も有益な言語を推奨する。
  - 特に以下に関して、加盟国組織及び世界スカウト機構双方にとっての費用、利益及び有用性の観点から公用語及び使用言語の使用を評価する。
    - ◆ 各国スカウト連盟が、自国の現状において、世界スカウト機構の業務を利用し、それに適応する能力
    - ◆ 地域及び各国スカウト連盟を横断する協調のための原動力
    - ◆ 世界的なスカウティングの成長の可能性
    - ◆ 過小代表となっている各国スカウト連盟のニーズ
    - ◆ 多様性及び参加性の原則
  - 現行の言語が、数及び種類において、世界スカウト機構の現在及び将来のニーズに最適かどうか検討する。
  - 世界スカウト委員会に、適切な行動を推奨しつつ、タスク・フォースの成果を利用して2020年の世界スカウト会議に提案と選択肢を提示するよう提言する。

## 2017-10 環境持続性の影響

当会議は、

- 創立者ロバート・ベーデン＝パウエルが彼の最後のメッセージ「この世界をあなたたちが生まれてきたときよりもほんの少しでも良いものにして残すように努力しよう」によって我々を勇気づけたことを認識し、
- 会議決議1971-12、1988-06、1990-13、1993-11、2005-18、2008-22において促進されたスカウティングにおける環境教育のための原則と目的を想起し、
- 2030年までに達成されるべき国連の17の「持続可能な開発目標（SDG）」、特に目標11「住み続けられるまちづくりを」、目標12「つくる責任つかう責任」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標14「海の豊かさを守ろう」及び目標15「陸の豊かさを守ろう」に留意し、
- 会議決議1971-12、1988-06、1990-13、1990-14及び1993-12に沿って、世界スカウト機構、加盟国組織及び全てのスカウトによる環境的に持続可能な行動の必要性を重視し、
- ・ 加盟国組織に、会議決議1988-06、1990-12及び1993-13に沿って、自国の組織において、環境的に持続可能な活動及び実践を促進する方針を見直し、採用するよう要請する。
- ・ 世界スカウト委員会に以下を要請する。
  - 若者が教育を通して環境についてプラスの影響を与えるよう支援するためのビジョンを起草する。
  - 2020年の世界スカウト会議における決議起草期間の前に、加盟国組織に対し、世界スカウト機構の環境負荷削減を重視すべき主要な持続可能性分野及びスカウティングの現状においてカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量差引ゼロ）を達成するための研究機会を特定するための報告書を提出する。
  - 全ての「自然及び環境のためのスカウト研究拠点（SCENES）」に、その他のスカウト機関を奮起させるために、環境持続性及び基準の実施に関する成功事例を明示させる。
  - 全ての加盟国組織及び地域に対し環境的に持続可能な会議の運営を奨励することにより、世界スカウト委員会が2014-2017の3ヶ年において達成した進歩を基礎とする。
  - 世界スカウト機構の環境負荷を調査する。
- ・ 世界スカウト事務局に以下を要請する。
  - 世界イベントのためのガイドラインを適用し、会議決議2005-20及び2008-25で表明されたイベントの環境的持続可能性を一層重視する。

## 2017-11 効率性、説明責任及び有効性の向上のための世界スカウト委員会規模の見直し

当会議は、

- 世界スカウト委員会業務における、投票権を持った、職権上の多数の青少年アドバイザーの参加を支援するための世界スカウト事務局に付託された財務上及び物流上の責任を認識し、
- 世界スカウト機構の統治機関内における透明性、説明責任及び財務管理の原則を促進及び強化したいという要望に導かれ、
- より小規模で効率的な世界スカウト委員会に内在する組織の有効性、意思決定及び監視における改善の可能性に留意し、
- 優れた管理について世界スカウト機構の目標を達成するために、世界スカウト委員会内における効率化の必要性を重視し、
- ・ 世界スカウト委員会に、その責務を効率的に遂行するにあたり最も有効な加盟形態を構築するために、世界スカウト委員会の加盟規模及び構造を見直すよう要請する。
- ・ 当該検討において、特に、管理の諸経費削減、団結及び透明性の強化、並びに「ビジョン2023」に対するスカウト活動の方向性を決定するための世界スカウト委員会の能力の向上に重点を置くよう提言する。

## 2017-12 青少年アドバイザーの役割及び責任

当会議は、

- 青少年メンバーが、スカウト運動の使命及び価値において最優先されることを認識し、
- 若者及び成人双方の貢献が、成功につながるスカウトの意思決定において重要であることに留意し、
- 会議決議2008-14及び2014-09における過去の取り組みを確認し、
- 回覧2017年第5号において世界スカウト委員会によって見直し及び承認された青少年アドバイザーの役割を考慮し、
- 青少年アドバイザーの目標やその任期の終了までに期待される結果が全般的に曖昧であることに気づき、
- 青少年アドバイザーが、意思決定プロセスに青少年が参加するための手段であることを認識し、
- 進歩を導き、成功を決定づけるための、其々の役割及び責任を理解する必要性を重視し
- 世界スカウト機構憲章第5章第14条「世界スカウト委員会の機能」に更に留意し、
- ・ 世界スカウト委員会に、新たに選出された青少年アドバイザー及び前任の青少年アドバイザーと協力して以下を行うよう要請する。
  - 回覧2017年第5号に記された青少年アドバイザーの定義された役割を改善し、更に明確化するための青少年アドバイザーの役割リストを作成する。
  - 「青少年アドバイザーの役割」に定義された、世界スカウト委員会及び世界スカウト機構に対する責任を見直す。
- ・ 青少年アドバイザーのこれらの役割及び責任が明確な説明責任を有するよう提言する。
- ・ 青少年アドバイザーがより頻繁に報告書を提出できるよう配慮し、それによりスカウトが青少年アドバイザーの進捗を把握できるよう要求する。

## 2017-13 ジャンボリー・オン・ジ・エア及びジャンボリー・オン・ジ・インターネットの推進

当会議は、

- ジャンボリー・オン・ジ・エア（以下JOTA）及びジャンボリー・オン・ジ・インターネット（以下JOTI）が、いかに、世界スカウト機構に属するあらゆる年齢のスカウトたちの異文化理解のための教育、協力体制の強化及び友情関係を発展させ、推進しているかを、満足感を持って留意し、
- JOTA及びJOTIを運営するために必要な、イベント準備の財源や年間予算が乏しく、準備が分散されていることを重視し、
- 「ビジョン2023 多様性の受容のための戦略的優先事項」への対応として、様々な年齢、背景及び能力を有するスカウトたちが、国際的スカウトイベントに難なく参加できることを可能にしたJOTA及びJOTIの成功を認識し、
- 本イベント導入からの通信技術の変化、並びに青少年による、本イベントで現在使用されているようなより新しい技術の採用及び利用の拡大を認識し、
- 全ての加盟国組織において世界スカウト機構の加盟国との通信チャンネルを構築するにあたり、より新しい技術プラットフォームを利用するためのデジタル対応チームの業務を認識し、
- JOTA及びJOTIが、世界スカウト機構及び加盟国組織からの更なる支援及び理解を得て、より大きな影響力を有する可能性を確信し、
- ・ スカウティングの価値を高め、あらゆる年齢、国籍及び社会経済的背景のスカウトたちの国際スカウトイベントへの参加を可能にしたことに対し、JOTA及びJOTIの進展を称え、
- ・ 世界スカウト委員会に、JOTA及びJOTIを更に推進し、各国スカウト連盟の参加促進を支援するよう要請する。
- ・ JOTA及びJOTI・チームに、現行のチャンネルを見直し、JOTA及びJOTIの活動に代替の通信プラットフォームを導入することにより、青少年メンバーにとってよりアクセスしやすく、一般的に使いやすいプラットフォームの利用を可能にするよう要請する。
- ・ 加盟国組織に、自国のスカウト連盟において、JOTA及びJOTIへの理解及び支援を推進するよう要請する。

## 2017-14 今後のイベント招致—行動規範

当会議は、

- スカウティングの価値における基本原則を認識し、
- 会議決議2008-25「世界スカウトイベントの招致」の重要性及びその実施の必要性を重視し、
- 会議決議2005-15「世界イベントの費用」を想起し、
- 世界スカウトイベントに関する公平かつ平等な招致プロセス、及び世界スカウト委員候補に関する公平かつ平等な選出プロセスの重要性を強調し、
- 「世界イベント・招聘者 2017 - 行動規範の遵守」を考慮し、
- イベント主催の許可を獲得するためのキャンペーンに各国スカウト連盟が費やす費用が過去数年間、高騰していることに留意し、
- ・ 世界スカウト委員会に、以下を目的とした、世界イベント招致のための明確なガイドライン作りを開始するよう、要請する。
  - 今後の招致プロセスにおける公正かつ透明な方針を確立する。
  - 多数の加盟国組織に開かれ、無理なく入札できる招致プロセスを確立する。
  - 入札に参加した加盟国組織が入札に失敗しても、極度の政治的かつ財政的危機に陥らないよう、招致プロセスの持続可能性を確立する。
  - 世界スカウト機構およびその加盟国に対し、風評被害や法的リスクを軽減し、最小化するための最高の倫理基準を有する招致プロセスを確立する。
  - いかなる加盟国組織にも過度の外交圧力や政治圧力がかからないようにする。
  - 今後の世界イベントの招致キャンペーンが開始される前に、関連する明確な新しいガイドラインが整備されるよう要請する。



- 加盟国組織に、今後の世界イベントに関する招致プロセスにおいて、提案されたガイドラインを遵守することを奨励する。
- 加盟国組織に、それらのガイドラインへのいかなる不遵守も報告することを奨励する。
- 世界スカウト委員会に、規範の不遵守に対する正式な申し立てが当該入札の決定前に報告された場合の、本件に関する調査及び報告のプロセスを整備するよう要請する。
- 世界イベントの入札決定後、入札がそれらのガイドラインを遵守していなかったことが報告され、発覚した場合、調査結果が世界スカウト機構の全ての加盟国組織に知らされ、適切な対応がとられるよう要請する。

#### 言語

世界スカウト機構の公用語は、英語及びフランス語である。我々は、世界スカウト会議のこれらの重要な決定が、世界スカウト機構の3つの追加使用言語である、アラビア語、ロシア語及びスペイン語でもなされるよう努める。本文書又は世界スカウト機構におけるその他の全公文書の解釈に関して矛盾が生じた場合は、英語版が優先されるものとする。

### スカウティングのための戦略- ビジョン2023

#### 第41回世界スカウト会議により承認された3カ年計画2017-2020の目標草案（仮訳）

#### Strategy for Scouting - Vision 2023

#### Draft Objectives for the Triennial Plan 2017-2020 As approved by the 41st World Scout Conference

第41回世界スカウト会議で承認された3カ年計画2017-2020の目標草案は、今後数ヶ月に渡り、世界スカウト委員会による世界スカウト会議のその他の実務決議及び結果と併せて検討されるものとする。実務決議2017-03に概説されているように、世界スカウト委員会は、これら全ての材料を使用して、3カ年計画2017-2020の最終版を作成及び承認するものとする。本最終版は、世界スカウト委員会の承認後、2017年12月31日までに加盟国組織と共有するものとする。

#### 青少年の参画

- 「青少年の参画に関する世界方針」を実行することにより、スカウト運動への青少年の参画を増大させるよう行動する。
- 現行の青少年アドバイザーシステムの域を超えて、世界スカウト委員会及びその下部組織における青少年の参画を推進する。
- 2名以上の派遣団代表者に異なる最高年齢を設定することにより、世界スカウト会議へ派遣される各国スカウト連盟代表に、より高いレベルの若者が参画できるようにする。
- 各国スカウト連盟に対し、すでに国レベルで活動している若い代表者を世界スカウト会議へ派遣するように、並びに世界スカウト委員会の選挙に若い候補者を擁立するように積極的に働きかける。

#### 教育法

##### 一般

- 世界方針、世界プログラム、取組み、枠組み及び基盤の実施を支援することにより、各国スカウト連盟内のスカウティング体制における青少年プログラム及び成人の有効性を高める。

##### スカウティングにおける青少年プログラム及び成人

- 各国スカウト連盟が、キャリア教育や新興及び非伝統的なキャリア分野の探索同様、前向きな変化をもたらす積極的な市民に若者を成長させるために必要な生活スキル及び指導者としての能力の開発をさらに重視する青少年プログラムと成人のための研修体制を策定及び実施できるよう支援する。
- より一層の成長を可能にする人口動態、技術トレンド及びボランティアのトレンドを考慮に入れながら、スカウト活動における成人の採用、定着、継承、能力の認知と評価を改善するための戦略及び資源を開発する。
- スカウティング内外において子供及び若者を危険な状況から守るために、全地域においてセーフ・フロム・ハーム世界方針を実施し、各国スカウト連盟が他地域と成功事例を共有することを支援する。
- その成長性が、高品質な青少年プログラムによって高められ、スカウティングにおける成人に支えられている各国スカウト連盟に重点的な支援を行う。
- 各国スカウト連盟に対し、其々の青少年プログラムが「持続可能な開発目標（SDG）」に貢献できるよう支援する。
- 各国スカウト連盟に対し、其々の青少年プログラムによって、若者が対話を通し平和を推進する具体的な行動が起こせるよう、また、若者にも地域社会にも有益な前向きな変化を社会にもたらせるよう支援する。
- 各国スカウト連盟に対し、其々の青少年プログラムによって、若者が彼らの地域社会における緊急事態に積極的及び安全に対応できるよう支援する。
- 以下の目的のもと、各地域の状況を考慮に入れて、グローバル化及びデジタル革新の影響に対する更なる対話及び省察を促す。
  - ▶ 若者の心身一体の（身体的、知的、社会的、感情的及び精神的）成長にとって、それが何を意味するかを特定する。
  - ▶ 道具として、また教育テーマとして、スカウティングの教育目的と一致する方法で、デジタル技術の利用を進展させるための取り組みを推進する。
- 各国スカウト連盟及び世界スカウティングの上級幹部のための枠組みを構築し、彼らのマネージメント及びリーダーシップの実践を改善する。
- 「スカウティングにおける成人」に関する方針の実施を通し、世界スカウティングにおけるスタッフとボランティア間の関係を改善する。

## 世界イベント

- ネットワーク化されたイベントや仮想参加のような革新的な方法を導入することによって、世界スカウトイベントへの参加及び世界スカウトイベントから得られる若者の利益を増大させる。
- 世界スカウト教育会議を、3年に1回開催される、教育に関する主要な世界スカウトイベントとして確立し、スカウト運動の教育的側面を議論し、教育に関する世界的な青少年の運動として位置付ける。
- ジャンボリー・オン・ジ・エア及びジャンボリー・オン・ジ・インターネットの教育的内容を改善し、青少年の参加を拡大する。

## 多様性及び参加性

- 各国スカウト連盟に対し、より多くの若者を積極的市民に成長させるために各連盟の地域社会における青少年の構成をより反映させるよう支援する。
- 各国スカウト連盟に対し、現行の枠組み及び構築中の効果的な協力関係を通し、国内の「多様性及び参加性に関する戦略」の策定及び実践を支援する。
- 各国スカウト連盟における多様性及び参加性の成功事例を特定し、積極的に共有することにより、その他の連盟がこれらの事例を採用及び適用できるようにする。
- プログラムやイベントの参加性、成人の支援、並びに各国スカウト連盟及び世界スカウティングの統治を支援するための効果的な評価及び評価プロセスを開発及び実施する。

## 社会的影響

### 以下による効果の向上

- 各国スカウト連盟の地域社会や国家のニーズへの対応を支援することにより、地域活性化計画の質と量を向上させる。
- 関連する各国スカウト連盟を支援することにより、天災や人災の影響を受けた地域の若者にスカウティングを広める。
- 天災や人災からの避難場所を求める人々を支援するために可能なプログラム及び協力体制を研究し、それらを、スカウティングを通して受入れコミュニティに組み入れる。
- 各国スカウト連盟に対し、無国籍者や天災や人災の被害者を理解し、彼らをスカウティングのあらゆる側面に包含することを奨励する。
- 各国スカウト連盟に対し、国連安全保障理事会が採択した「青少年、平和及び安全に関する決議2250号」において要求されている、平和維持の具現化及び正義と和解への貢献へスカウトたちを参画させるための教育、推進活動を支援する。

### 影響の評価

- 各国スカウト連盟において社会的影響の評価手法を推進及び実施することによって、個人及び地域社会に関するスカウティングの影響を評価する。
- 長期間の影響に注目し、卒業生におけるスカウティング経験の影響を評価する。
- 参加者の個人的成長に関するスカウティングにおける教育イベントの影響を評価する。
- 各国スカウト連盟のための評価の枠組みを構築することによって、地域開発プロジェクトの影響を評価する。

## コミュニケーション及び広報

### 一般

- 「コミュニケーション及び戦略的交渉（CSE）」に関する世界スカウト機構の戦略を実施する。
- 地域社会及び世界においてスカウティングの影響を宣伝し、文書化する。
- 世界スカウティング・ブランドの幅広い概念及び活用を網羅し、確立させるためのガイドラインを更新及び維持する。

### 外部とのコミュニケーション

- 重点的な支援及び協力を通し、各国スカウト連盟がスカウティングについて効果的にコミュニケーションできる能力を高められるよう注力する。

### 戦略的交渉

- 以下のために、主要機関と交渉する。
  - スカウティングへの支持を集める。
  - CSE戦略に基づき、スカウティングに影響を与える核心問題に関する権利擁護を通して前向きな変化を生み出す。
  - 「持続可能な開発目標（SDG）」へのスカウティングの貢献を推進する。
- 民間企業や個人寄贈者を含め、スカウティングの価値に基づく戦略的な協力体制を構築することにより、スカウティングの使命を前進させ、スカウティングへの支援を最大化する。
- 以下に関し、各国ガールガイド・ガールスカウト連盟と有意義かつ実りある協力体制を構築する。
  - スカウティング及びガイディングに影響を与える核心問題に関する権利擁護を通して前向きな変化を生み出す。
  - 世界レベルでの権利擁護に関する共通戦略の開発
- より多くの若者にスカウティングの非公式教育を経験させるため、（公式機関を含めた）教育機関との協力の機会を確認する。
- 各国スカウト連盟に対し、其々の地域社会における課題への取り組みにより多くの青少年を参画させるため、地域レベルにおいて「持続可能な開発目標」に取り組む関連出資者との協力体制を構築し推進することを奨励する。
- 世界スカウト財団と協力して自給自足の検討をするなど、世界スカウト事務局の資金源を多角化する。

### 内部コミュニケーション

- 最適な内部コミュニケーション環境を作ることにより、世界スカウティングと各国スカウト連盟間（及び各国スカウト連盟内）の関連するコミュニケーションを強化する。

## 統治

### 能力強化

- スカウティング／ビジョン2023のための戦略がより一層達成されるよう、各国スカウト連盟への支援に対する世界スカウティングの取り組みを見直す。
- あらゆる地域における各国スカウト連盟に対する世界スカウティングの能力強化の過程として、世界支援サイクルを、その4つのステップに対する意識、責任、推進及び有用性を向上させることにより、更に統合させる。
- スカウティング／ビジョン2023のための戦略との整合性を図りながら、戦略的計画の策定、監視及び評価において、各国スカウト連盟に直接的な支援を提供するための全地域の能力を強化する。
- 各国スカウト連盟における財務管理体制及びその方式の強化を支援する。

### 望ましい統治

- スカウト運動全体において重要な指導力を伴う望ましい統治に関する成功事例を推進する。
- 世界スカウティングにおける透明性を高め、意思決定、内部コミュニケーション及び財務管理と報告に関して、各国スカウト連盟との成功事例の共有を推進する。
- 各国スカウト連盟及び世界スカウティングの影響及び統治の改善に有用な知識、経験及び成功事例の取り込み、記録及び保存を進めるための包括的システムを構築する。
- 世界スカウト機構の統治機関及び全スカウト運動において、より衡平な男女構成比の実現に努める。

## 言語

世界スカウト機構の公用語は、英語及びフランス語である。我々は、世界スカウト会議のこれらの重要な決定が、世界スカウト機構の3つの追加使用言語である、アラビア語、ロシア語及びスペイン語でもなされるよう努める。本文書又は世界スカウト機構におけるその他の全公文書の解釈に関して矛盾が生じた場合は、英語版が優先される

# < 指導者養成関係 >

## 1. 指導者訓練機関開設状況

県連盟	ボーイスカウト講習会				ウッドバッジ研修所															
	開設	修了者			スカウトコース(基本型)			課程別研修BVS課程			課程別研修CS課程			課程別研修BS課程						
		男	女	計	開設	履修者		開設	履修者		開設	履修者		開設	履修者					
						男	女		計	男		女	計		男	女	計			
北海道	2	9	19	28	1	12	4	16	1	2	1	3	1	4	2	6	1	3	2	5
青森	1	5	3	8																
岩手	1	10	18	28		2	3	5									1	3	3	6
宮城	2	5	13	18		1		1										1		1
秋田	1	3	1	4			1	1											1	1
山形	1	6	5	11	1	5	1	6									1	4	1	5
福島	2	13	21	34		1	1	2												
茨城	4	38	44	82	1	11	7	18	1	1	3	4	1	1	1	2	1	6	2	8
栃木	4	21	28	49	1	9	5	14	1	3	1	4								
群馬	3	19	37	56	1	15	8	23	1	5		5	1	5	3	8	1	8	3	11
埼玉	9	129	143	272		3	1	4			1	1		2	1	3			3	3
千葉	11	100	141	241	3	49	20	69	2	9	8	17	2	18	7	25	2	17	7	24
神奈川	15	155	143	298	3	62	20	82	3	7	4	11	3	17	8	25	3	26	7	33
山梨	1	7	8	15		5		5						2		2		3		3
東京	26	290	290	580	4	132	37	169	2	21	13	34	2	41	7	48	2	40	12	52
新潟	5	12	30	42		1		1	1	5	1	6	1	9	1	10		1		1
富山	2	12	4	16	1	6	3	9					1	2	1	3				
石川	2	8	24	32	1	17	3	20						2		2	1	14	3	17
福井	1	10	6	16		1		1												
長野	4	19	28	47	1	16	3	19	1	1	1	2	1	6		6	1	7	1	8
岐阜	4	35	27	62	1	9	4	13	1	3	1	4	1	2	1	3	1	4	2	6
静岡	11	87	113	200	2	31	14	45	2	5	3	8	2	10	4	14	2	11	8	19
愛知	17	171	171	342		1		1		1		1						1		1
三重	1	13	10	23		1		1										1		1
滋賀	4	21	38	59		3		3						1		1				
京都	6	36	71	107	1	14	4	18	1	4	2	6	1	6	1	7		1		1
兵庫	9	81	106	187	2	35	30	65	1	1	4	5	1	8	8	16	1	12	10	22
奈良	3	44	49	93		3		3										2		2
和歌山	2	15	3	18																
大阪	14	132	199	331		6	2	8						2		2		2	2	4
鳥取	2	7	7	14																
島根	3	18	9	27																
岡山	4	8	25	33																
広島	4	28	27	55																
山口	2	14	16	30		1		1									1	1		1
徳島	2	4	3	7																
香川	1	5	6	11																
愛媛	3	20	22	42		1		1					1		3	3		1		1
高知																				
福岡	5	38	46	84																
佐賀	2	9	6	15																
長崎	2	3	10	13																
熊本	3	8	10	18																
大分	2	14	11	25																
宮崎	3	9	18	27																
鹿児島	2	5	6	11																
沖縄	4	16	15	31																
日本連盟																				
合計	212	1,712	2,030	3,742	24	453	171	624	18	68	43	111	19	138	48	186	19	169	67	236

県連盟	ウッドバッジ研修所								団委員研修所				コミッショナー研修所			
	課程別研修VS課程				スカウトコース(一括型)											
	開設	履修者			開設	履修者			開設	履修者			開設	修了者		
男		女	計	男		女	計	男		女	計	男		女	計	
北海道	1	2		2												
青森						1	1	2		2	2	4				
岩手						4	1	5		1	1	2				
宮城					1	8	5	13								
秋田						2		2	1	4	1	5				
山形						1		1		1		1				
福島						2	1	3		1		1				
茨城	1	3	1	4						2		2				
栃木	1	6	1	7		1		1					2		2	
群馬	1	2	1	3		1	1	2								
埼玉					2	24	16	40		6	5	11				
千葉	2	10	1	11					1	5	4	9		1	1	2
神奈川	3	13	2	15					1	19	2	21		3	2	5
山梨													1	2		2
東京	2	25	5	30					1	24	6	30	1	18	2	20
新潟					1	18	3	21		1		1				
富山	1	3	1	4												
石川	1	1		1												
福井		1		1												
長野	1		1	1					1	8	3	11		1	1	2
岐阜													3	1	4	
静岡	2	5	2	7					1	10	1	11				
愛知					4	92	31	123	1	19	9	28	1	9	3	12
三重						4	1	5		1		1				
滋賀		1	1	2		9	1	10		1		1		1		1
京都		1		1		3	1	4	1	10	3	13		1		1
兵庫	1	3	1	4					1	16	4	20		6		6
奈良		1		1		8	1	9						1		1
和歌山													1	2		2
大阪		1		1	3	48	14	62	1	1	1	2		2		2
鳥取						4	1	5								
島根						2	1	3						1		1
岡山						4	3	7	1	9	3	12				
広島					1	8	1	9						1		1
山口					1	15	6	21								
徳島										1		1				
香川																
愛媛						4	5	9	1	5	4	9		1		1
高知																
福岡					2	24	10	34		1		1				
佐賀						2		2								
長崎						4		4								
熊本						5		5		2		2				
大分									1	12	2	14				
宮崎						2	3	5		1		1				
鹿児島						3		3	1	6	1	7				
沖縄																
日本連盟																
合計	17	78	17	95	15	303	107	410	14	169	52	221	4	55	10	65

県連盟	ウッドバッジ実修所																			
	BVS課程				CS課程				BS課程				VS課程				合計			
	開設	履修者			開設	履修者			開設	履修者			開設	履修者			開設	履修者		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計		男	女	計
北海道																				
青森																				
岩手					1		1										1		1	
宮城													1		1		1		1	
秋田																				
山形									3		3						3		3	
福島					1		1										1		1	
茨城													1		1		1		1	
栃木				1	1		1						1		1	1	2		2	
群馬													1		1		1		1	
埼玉		1	2	3		2		2		2		2	3		3		8	2	10	
千葉			1	1		1	1	2									1	2	3	
神奈川		2	2	4					1	4	1	5	1	6		6	2	12	3	15
山梨																				
東京	1	3	3	6		9	3	12		6	1	7		4		4	1	22	7	29
新潟																				
富山		1		1													1		1	
石川						1		1									1		1	
福井																				
長野																				
岐阜																				
静岡										2		2					2		2	
愛知		1		1	1	10	4	14		3		3				1	14	4	18	
三重																				
滋賀									1	6		6				1	6		6	
京都																				
兵庫		1		1	1	10	5	15		3	1	4		1		1	15	6	21	
奈良										2		2					2		2	
和歌山																				
大阪		1	1	2		5		5		2		2		1		1	9	1	10	
鳥取										2		2					2		2	
島根																				
岡山																				
広島																				
山口		1		1													1		1	
徳島																				
香川																				
愛媛													1		1		1		1	
高知																				
福岡						5	3	8									5	3	8	
佐賀					1	3	1	4		1		1				1	4	1	5	
長崎						2		2									2		2	
熊本										2		2					2		2	
大分							3	3		1		1				1	3		4	
宮崎																				
鹿児島																				
沖縄						1		1	1	8	2	10				1	9	2	11	
日本連盟																				
合計	1	11	9	20	4	52	20	72	3	47	5	52	1	20		20	9	130	34	164

県連盟	成人指導者訓練											
	団委員実修所				副リーダートレーナーコース				リーダートレーナーコース			
	開設	履修者			開設	履修者			開設	履修者		
		男	女	計		男	女	計		男	女	計
北海道												
青森												
岩手							1	1				
宮城		1		1								
秋田												
山形						1		1				
福島												
茨城						1		1				
栃木												
群馬												
埼玉	1	6	2	8		4		4		1		1
千葉		2	2	4		5		5				
神奈川		3		3		2		2		1	1	2
山梨												
東京		3		3		5	1	6		1	2	3
新潟										1		1
富山										1		1
石川						1		1				
福井										1		1
長野						1		1		1		1
岐阜	1	17	1	18		1		1		1		1
静岡		1		1		1	2	3		2		2
愛知		5		5		3		3		2		2
三重												
滋賀		1		1		1		1				
京都						2	1	3				
兵庫		3		3		3		3		1		1
奈良												
和歌山												
大阪		1		1		1		1				
鳥取												
島根												
岡山												
広島												
山口												
徳島						1		1				
香川												
愛媛												
高知												
福岡						1		1		1		1
佐賀												
長崎												
熊本						1		1				
大分												
宮崎												
鹿児島												
沖縄												
日本連盟					1				1			
合計	2	43	5	48	1	35	5	40	1	14	3	17

## 2. ボーイスカウト講習会開設状況

県連盟	開設申請時		開設数							総合計
	開設 予定数	参加 見込人数	開設数	加盟員		非加盟員		合計		
				男	女	男	女	男	女	
北海道	6	60	2	5	4	4	15	9	19	28
青森	2	20	1	2		3	3	5	3	8
岩手	2	30	1	3	1	7	17	10	18	28
宮城	4	50	2	3	6	2	7	5	13	18
秋田	3	30	1			3	1	3	1	4
山形	1	10	1	5	2	1	3	6	5	11
福島	2	30	2	4	1	9	20	13	21	34
茨城	4	80	4	17	11	21	33	38	44	82
栃木	5	50	4	14	9	7	19	21	28	49
群馬	3	75	3	11	13	8	24	19	37	56
埼玉	12	480	9	85	86	44	57	129	143	272
千葉	11	380	11	56	60	44	81	100	141	241
神奈川	17	350	15	70	35	85	108	155	143	298
山梨	1	18	1	4		3	8	7	8	15
東京都	28	650	26	193	117	97	173	290	290	580
新潟	4	50	5	2	2	10	28	12	30	42
富山	3	45	2	10	2	2	2	12	4	16
石川	3	60	2	4	11	4	13	8	24	32
福井	2	20	1	3	1	7	5	10	6	16
長野	5	50	4	6	5	13	23	19	28	47
岐阜	4	100	4	14	5	21	22	35	27	62
静岡県	12	180	11	38	37	49	76	87	113	200
愛知県	17	340	17	118	80	53	91	171	171	342
三重	2	40	1	9	3	4	7	13	10	23
滋賀	5	100	4	9	11	12	27	21	38	59
京都	6	144	6	19	15	17	56	36	71	107
兵庫	11	220	9	49	44	32	62	81	106	187
奈良	4	120	3	34	37	10	12	44	49	93
和歌山	2	50	2	11	3	4		15	3	18
大阪	16	350	14	75	76	57	123	132	199	331
鳥取	2	30	2	4	1	3	6	7	7	14
島根	3	30	3	5	1	13	8	18	9	27
岡山	4	80	4	1	1	7	24	8	25	33
広島	6	70	4	12	6	16	21	28	27	55
山口	3	60	2	10	6	4	10	14	16	30
徳島	2	20	2	4	2		1	4	3	7
香川	1	30	1	1	1	4	5	5	6	11
愛媛	3	40	3	13	9	7	13	20	22	42
高知										
福岡	6	120	5	16	15	22	31	38	46	84
佐賀	2	20	2	5	1	4	5	9	6	15
長崎	2	20	2	2	2	1	8	3	10	13
熊本	5	30	3	3	2	5	8	8	10	18
大分	2	40	2	6	1	8	10	14	11	25
宮崎	3	50	3	4	2	5	16	9	18	27
鹿児島	2	20	2			5	6	5	6	11
沖縄	3	45	4	13	11	3	4	16	15	31
日本連盟										
合計	246	4,887	212	972	738	740	1,292	1,712	2,030	3,742



### 3. ウッドバッジ研修所開設状況

#### 【スカウトコース】

No.	開設 県連盟	期 数	期 間	場 所	所長名	所員	履修者		
							男	女	合計
1	北海道	第 1 期	5/3～5/6	旭川地区野営場	扇 間 康 弘	11	12	4	16
2	東北	第 2 期	10/6～10/9	天童市ジャガラムゴラ森林ふれあい広場	井 上 章	8	10	6	16
3	茨城	第 1 期	5/4～5/7	土浦市青少年の家	宮 田 俊 晴	10	11	7	18
4	栃木	第 1 期	5/3～5/6	栃木県連盟野営場	平 本 重 子	12	11	5	16
5	群馬	第 1 期	5/3～5/6	前橋市赤城少年自然の家	碓 井 健 文	10	15	8	23
6	千葉	第 1 期	5/4～5/7	野田市関宿あおぞら広場	増 田 秀 夫	12	27	5	32
7		第 2 期	5/4～5/7	香取神社	長 橋 祐 之	12	15	12	27
8		第 3 期	10/6～10/9	千葉県立東金青年の家	山 下 す み 江	9	8	4	12
9	神奈川	第 1 期	5/3～5/6	山中野営場	栗 田 哲 郎	15	37	10	47
10		第 2 期	8/26～8/29	村営山中湖キャンプ場	渡 辺 和 男	13	15	8	23
11		第 3 期	10/6～10/9	村営山中湖キャンプ場	佐久間 直 人	11	17	3	20
12	東京	第 1 期	4/29～5/2	山中野営場	永 田 浩 資	22	50	16	66
13		第 2 期	5/4～5/7	日向野営場	志 賀 宏 昭	15	35	11	46
14		第 3 期	9/15～9/18	日向野営場	真 山 明 夫	13	25	7	32
15		第 4 期	10/6～10/9	日向野営場	中 村 淳	13	22	2	24
16	富山	第 1 期	9/15～9/18	富山県呉羽青少年自然の家	長 守 崇	10	9	3	12
17	石川	第 1 期	5/3～5/6	小松市立西俣自然教室	小 島 武	9	16	3	19
18	長野	第 1 期	5/3～5/6	大町野営場	青 木 秀 樹	11	16	3	19
19	岐阜	第 1 期	5/3～5/6	富加の森野営場	杉 原 勝 治	11	12	4	16
20	静岡	第 2 期	5/4～5/7	太田山野営場	澤 田 浩 久	12	22	8	30
21		第 3 期	10/6～10/9	太田山野営場	高 崎 浩 太 郎	10	9	6	15
22	京都	第 1 期	9/15～9/18	広河原野営場	谷 口 平 八 朗	9	16	2	18
23	兵庫	第 1 期	5/4～5/7	加古川市立少年自然の家	高 田 真 志	15	22	17	39
24		第 2 期	10/6～10/9	牧野キャンプ場	中 島 靖 浩	14	21	17	38
合 計							453	171	624

## 【課程別研修】

## (1)ビーバースカウト課程

No.	開設 県連盟	期 数	日 程・期 間	場 所	主任講師名	講 師	履修者		
							男	女	合計
1	北海道	第 1 回	7/9	美唄市エマオの家	飛鳥慶子	3	2	1	3
2	茨城	第 1 回	9/17	茨城県立水戸青少年会館	木名瀬 智子	3	1	2	3
3	栃木	第 1 回	11/12	栃木県立美術館普及分館2F	高村 由美子	4	3	3	6
4	群馬	第 1 回	9/10	旧松井田西中学校	新藤 洋一	1	5	0	5
5	千葉	第 1 回	6/18	千葉県立東金青年の家	山下 すみ江	5	8	7	15
6		第 2 回	11/19	千葉県立東金青年の家	酒井 慎一	4	1	1	2
7	神奈川	第 1 回	5/21	神奈川スカウト会館	栗田 哲郎	3	5	2	7
8		第 2 回	8/29~8/30	村営山中湖キャンプ場	渡辺 和男	3	1	2	3
9		第 3 回	10/22	神奈川スカウト会館	佐久間 直人	3	2	0	2
10	東京	第 1 回	6/4	日本連盟ボーイスカウト会館	伊藤 和子	6	10	9	19
11		第 2 回	10/22	日本連盟ボーイスカウト会館	小室 礼子	6	10	4	14
12	新潟	第 1 回	6/11	長岡市中央公民館さいわいプラザ	平田 則行	1	5	1	6
13	長野	第 1 回	6/25	松本青年の家	佐藤 はつえ	2	1	1	2
14	岐阜	第 1 回	6/25	大垣市青年の家	古家 章	4	4	1	5
15	静岡	第 2 回	5/21	静岡県青少年会館	川村 悦子	4	3	2	5
16		第 3 回	10/22	静岡県青少年会館	田中 寛	1	2	1	3
17	京都	第 1 回	10/14	京都市静原キャンプ場	高橋 一郎	5	4	2	6
18	兵庫	第 1 回	7/16	明石市立生涯学習センター分室	古結 茂	6	1	4	5
合 計							68	43	111

## (2)カブスカウト課程

No.	開設 県連盟	期 数	日 程・期 間	場 所	主任講師名	講 師	履修者		
							男	女	合計
1	北海道	第 1 回	7/9	美唄市エマオの家	神山 博子	3	4	2	6
2	茨城	第 1 回	9/24	土浦市青少年の家	若林 正則	2	2	1	3
3	群馬	第 1 回	9/10	旧松井田西中学校	堀越 みゆき	4	4	1	5
4	千葉	第 1 回	6/18	千葉県立東金青年の家	太田 大州	5	13	5	18
5		第 2 回	11/19	千葉県立東金青年の家	齊藤 昇	4	6	3	9
6	神奈川	第 1 回	5/21	神奈川スカウト会館	栗田 哲郎	4	9	4	13
7		第 2 回	8/29~8/30	村営山中湖キャンプ場	渡辺 和男	4	2	2	4
8		第 3 回	10/22	神奈川スカウト会館	佐久間 直人	2	8	4	12
9	東京	第 1 回	6/4	文京区アカデミー茗台	椎木 誠一	8	29	4	33
10		第 2 回	10/22	正定寺明和会館	庄司 昌史	6	13	3	16
11	新潟	第 1 回	6/11	長岡市中央公民館さいわいプラザ	大澤 久弥	2	9	1	10
12	富山	第 1 回	10/15	高岡市二上まなび交流館	岩川 剛	8	4	1	5
13	長野	第 1 回	6/25	松本青年の家	中島 広光	2	6	0	6
14	岐阜	第 1 回	6/25	大垣市青年の家	太田 尚宏	4	2	1	3
15	静岡	第 2 回	5/21	静岡県青少年会館	横田 貞子	4	8	1	9
16		第 3 回	10/22	静岡県青少年会館	宮崎 賞人	1	2	3	5
17	京都	第 1 回	10/15	京都市静原キャンプ場	高橋 一郎	6	9	1	10
18	兵庫	第 1 回	7/16	西宮市立船坂里山学校	宮本 泰彦	7	8	8	16
19	愛媛	第 1 回	12/3	愛媛県生涯学習センター	宮崎 雅延	6	0	3	3
合 計							138	48	186

## (3) ボーイスカウト課程

No.	開設 県連盟	期 数	日 程・期 間	場 所	主任講師名	講 師	履修者		
							男	女	合計
1	北海道	第 1 回	8/27	北海道ボーイスカウト会館	得能和成	2	3	2	5
2	岩手	第 1 回	12/10	盛岡市都南文化会館	小林俊将	5	3	4	7
3	山形	第 1 回	12/17	天童南部公民館	齋藤勉	2	6	1	7
4	茨城	第 1 回	9/24	土浦市青少年の家	吉川勲	3	6	2	8
5	群馬	第 1 回	6/18	群馬県青少年会館	中村光一	4	8	3	11
6	千葉	第 1 回	6/18	千葉県立東金青年の家	澤田一成	4	11	4	15
7		第 2 回	11/19	千葉県立東金青年の家	浅岡実	4	6	3	9
8	神奈川	第 1 回	5/21	神奈川スカウト会館	栗田哲郎	1	14	3	17
9		第 2 回	8/29~8/30	村営山中湖キャンプ場	渡辺和男	3	9	3	12
10		第 3 回	10/22	神奈川スカウト会館	佐久間直人	4	8	2	10
11	東京	第 1 回	6/11	文京区アカデミー茗台	時田和明	5	20	10	30
12		第 2 回	10/29	文京区アカデミー茗台	黒川泰一	5	19	4	23
13	石川	第 1 回	6/11	野々市市中央公民館	高村昌克	1	12	3	15
14	長野	第 1 回	6/25	松本青年の家	藤川育宏	2	8	1	9
15	岐阜	第 1 回	7/9	可児市広見公民館	安江務	4	5	2	7
16	静岡	第 2 回	5/21	静岡県青少年会館	遠藤哲史	4	6	4	10
17		第 3 回	10/22	静岡県青少年会館	大澤晶	1	6	4	10
18	兵庫	第 1 回	11/5	明石市立生涯学習センター分室	羽田英男	5	18	12	30
19	山口	第 1 回	6/25	秋穂地域交流センター	小橋克哉	2	1	0	1
合 計							169	67	236

## (4) ベンチャースカウト課程

No.	開設 県連盟	期 数	日 程・期 間	場 所	主任講師名	講 師	履修者		
							男	女	合計
1	北海道	第 1 回	8/27	北海道ボーイスカウト会館	野内吉徳	1	2	0	2
2	茨城	第 1 回	9/17	茨城県立水戸青少年会館	生田目元典	4	3	1	4
3	栃木	第 1 回	11/12	栃木県立美術館普及分館	金原雅弘	2	6	1	7
4	群馬	第 1 回	6/18	群馬県青少年会館	吉田稔	4	2	1	3
5	千葉	第 1 回	6/18	千葉県立東金青年の家	尾崎陽二	4	6	1	7
6		第 2 回	11/19	千葉県立東金青年の家	熊谷豊	4	4	0	4
7	神奈川	第 1 回	5/21	神奈川スカウト会館	栗田哲郎	1	9	0	9
8		第 2 回	8/29~8/30	村営山中湖キャンプ場	渡辺和男	2	3	1	4
9		第 3 回	10/22	神奈川スカウト会館	佐久間直人	2	1	1	2
10	東京	第 1 回	6/11	日本連盟ボーイスカウト会館	井上稔	5	18	4	22
11		第 2 回	10/29	日本連盟ボーイスカウト会館	植松弘幸	5	7	1	8
12	富山	第 1 回	10/15	高岡市二上まなび交流館	東海直樹	2	4	1	5
13	石川	第 1 回	6/11	野々市市中央公民館	内田宏	0	1	0	1
14	長野	第 1 回	6/25	松本青年の家	鈴木純一	2	0	1	1
15	静岡	第 1 回	5/21	静岡県青少年会館	渡邊聡	3	3	1	4
16		第 2 回	10/22	静岡県青少年会館	西山考司	1	2	1	3
17	兵庫	第 1 回	11/5	明石市立生涯学習センター分室	三和千里	5	7	2	9
合 計							78	17	95

【スカウトコース+課程別研修(一括開設型)】

No.	開設 県連盟	期 数	期 間	課程	場 所	所長名	所員	履修者		
								男	女	合計
1	宮城県	第 1 期	5/3~5/6	全	河南朝日山農業体験実習館コロポックルハウス	中 橋 邦	19	19	8	27
2	埼玉県	第 2 期	9/15~9/18	全	那須野営場	中牟田 和 彦	12	11	6	17
3		第 3 期	11/2~11/5	全	那須野営場	細 井 京 逸	10	16	11	27
4	新潟	第 1 期	5/3~5/6	BS,VS	五頭連峰少年自然の家	佐 藤 文 明	9	19	2	21
5	愛 知	第 2 期	5/4~5/7	CS,VS	新城・吉川野営場	中 出 尚 彰	12	28	8	36
6		第 3 期	5/4~5/7	BS	新城・吉川野営場	中 島 資 浩	12	31	8	39
7		第 4 期	9/15~9/18	CS,BS	新城・吉川野営場	渡 辺 茂 人	12	14	8	22
8		第 5 期	10/6~10/9	BVS,BS	新城・吉川野営場	原 淳	12	23	8	31
9	大 阪	第 1 期	5/4~5/7	BS	キャンプおおさか	川 口 洋	11	24	6	30
10		第 2 期	5/4~5/7	BVS	豊中市立青少年の家わっぱる	石 原 有 紀 子	11	17	6	23
11		第 3 期	5/4~5/7	CS	大阪市立信太山青少年野外活動センター	新 谷 浩 朗	11	26	6	32
12	広島県	中国・四国 第1期	5/4~5/7	BS,VS	安芸高田市 鷹ノ巣野営場	大 下 賢 一	12	23	8	31
13	山口県	中国・四国 第2期	10/6~10/9	BVS,CS	国立山口徳地青少年自然の家	高 村 義 則	10	11	8	19
14	福岡県	九州・沖縄 第3期	5/4~5/7	全	脇山野営場	高 瀬 勲	13	21	4	25
15		九州・沖縄 第4期	11/2~11/5	全	脇山野営場	藤 田 俊 郎	15	20	10	30
合 計								303	107	410

#### 4. 団委員研修所開設状況

No.	開設 県連盟	期 数	期 間	場 所	所長名	所員	履修者		
							男	女	合計
1	秋田県	第 4 期	9/16～9/18	秋田県青少年交流センターユースパル	下山良子	5	11	4	15
2	千葉県	第 27 期	11/24～11/26	千葉県立東金青年の家	針谷誠一	7	6	4	10
3	神奈川	第 32 期	11/3～11/5	川崎市青少年の家	権代正士	9	24	5	29
4	東京	第 30 期	5/3～5/5	国立オリンピック記念青少年総合センター	佐藤武信	9	21	9	30
5	長野県	第 28 期	10/7～10/9	安藤百福記念 自然体験活動指導者養成センター	鈴木純一	6	10	3	13
6	静岡県	第 25 期	9/16～9/18	国立中央青少年交流の家	鈴木均	7	14	1	15
7	愛知	第 38 期	5/4～5/6	新東工業技能安全研修センター	森川利夫	7	16	6	22
8	京都	第 12 期	7/15～7/17	京都市野外活動施設花背山の家	武田誠二郎	8	11	6	17
9	兵庫	第 25 期	9/16～9/18	兵庫県立但馬長寿の里	池田好信	8	8	3	11
10	大阪	第 6 期	9/22～9/24	豊中市立青少年の家わっぱる	西田俊幸	4	10	1	11
11	岡山	中国・四国 第13期	10/7～10/9	岡山県青少年教育センター閑谷学校	廣田裕	4	11	3	14
12	愛媛県	中国・四国 第12期	5/4～5/6	松山市野外活動センター	柏原勝利	8	5	4	9
13	大分県	九州・沖縄 第8期	11/3～11/5	戸高育英会育英会館	高瀬勲	4	16	2	18
14	鹿児島県	九州・沖縄 第7期	5/3～5/5	県連盟野営場	藏元靖三	6	6	1	7
合 計							169	52	221

#### 5. コミッショナー研修所開設状況

No.	開設 県連盟	期 数	期 間	場 所	所長名	所員	修了者		
							男	女	合計
1	山梨	関東第29期	11/17～11/19	富士吉田市立青少年センター	小林敏彦	11	13	6	19
2	東京	第 17 期	11/10～11/12	日向野営場	時田和明	6	13	0	13
3	愛知	第 23 期	11/3～11/5	新城・吉川野営場	氏家邦政	7	17	4	21
4	和歌山	第 4 期	11/3～11/5	和歌山県立紀北青少年の家	阪井信也	6	12	0	12
合 計							55	10	65

#### 6. 安全セミナー開設状況

No.	開設 県連盟	期 数	日 程	場 所	セミナー ディレクター	所員	修了者		
							男	女	合計
1	群馬県	第 1 回	5/14	群馬県青少年会館	知久雅弘	1	2	0	2
2	埼玉県	第 9 回	5/21	埼玉県浦和合同庁舎別館	脇田大輔	2	0	2	2
3	福井	第 6 回	6/4	福井県生活学習館	前川俊弘	2	1	4	5
4	長野県	第 8 回	5/28	長野市城山公民館	松下真	0	3	0	3
5	愛知	第 1 回	6/4	蒲郡市民会館	藤高功一郎	2	9	1	10
6	滋賀	第 15 回	5/14	大津市ふれあいプラザ	山本哲	0	2	0	2
7	奈良	第 3 回	12/3	三の丸会館	智原正志	2	3	0	3
8	和歌山	第 7 回	4/9	和歌山市立河南コミュニティセンター	矢田嘉秀	0	7	0	7
9	徳島	第 1 回	11/26	エコみらいとくしま	浜井利教	1	4	2	6
合 計							31	9	40

## 7. ウッドバッジ実修所・団委員実修所 第二教程履修状況

### (1) 隊指導者上級訓練課程「ウッドバッジ実修所」

課 程	BVS 課程			CS 課程											
	東京連盟			兵庫連盟			栃木県連盟			愛知連盟			佐賀県連盟		
開 設	第 41 期			第 163 期			第 164 期			第 165 期			第 166 期		
期 間	5/4~5/7			5/4~5/7			10/6~10/9			10/6~10/9			10/6~10/9		
場 所	那須野営場			加古川市立 少年自然の家			那須野営場			新城・吉川野営場			脇山野営場		
所 長	佐野 弘 明			森 賢			川 口 洋			細 井 京 逸			木 下 貴 晴		
所 員	7 人			7 人			7 人			7 人			8 人		
履修者	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道															
青森															
岩手							1		1						
宮城															
秋田															
山形															
福島				1		1									
茨城															
栃木							1		1						
群馬															
埼玉	1	2	3				2		2						
千葉		1	1	1	1	2									
神奈川	2	2	4												
山梨															
東京	3	3	6	2		2	7	3	10						
新潟															
富山	1		1												
石川										1		1			
福井															
長野															
岐阜															
静岡															
愛知	1		1							10	4	14			
三重															
滋賀															
京都															
兵庫	1		1	9	5	14	1		1						
奈良															
和歌山															
大阪	1	1	2	5		5									
鳥取															
島根															
岡山															
広島	1		1												
山口															
徳島															
香川															
愛媛															
高知															
福岡													5	3	8
佐賀													3	1	4
長崎													2		2
熊本														3	3
大分															
宮崎															
鹿児島															
沖縄													1		1
合計	11	9	20	18	6	24	12	3	15	11	4	15	11	7	18
	9 県連盟			5 県連盟			5 県連盟			2 県連盟			5 県連盟		

課 程	B S 課 程						V S 課 程			小 計			前年度履修者数		
	神奈川連盟			滋賀連盟			沖縄県連盟							神奈川連盟	
開 設 期 間	第 192 期			第 193 期			第 194 期			第 29 期					
期 間	5/3~5/6			5/4~5/7			11/23~11/26			9/15~9/18					
場 所	山中野営場			ノートルダム学院 小学校 山の家			源河野営場			村営山中湖 キャンプ場					
所 長	竹 内 和 夫			山 本 哲			外戸口 利 行			小 林 敏 彦					
所 員	8 人			7 人			7 人			7 人					
履修者	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
北海道															
青森															
岩手										1		1			
宮城									1	1	1	1	2		
秋田													1		
山形	3		3								3	3			
福島											1	1			
茨城									1	1	1	1	3		
栃木									1	1	2	2	1		
群馬									1	1	1	1	3		
埼玉	2		2						3	3	8	2	10		
千葉											1	2	3		
神奈川	4	1	5						6	6	12	3	15		
山梨															
東京	4	1	5	1	1	1	1	1	4	4	22	7	29		
新潟															
富山											1	1			
石川											1	1	2		
福井													1		
長野													2		
岐阜													1		
静岡	2		2								2	2	7		
愛知	2		2				1	1			14	4	18		
三重													1		
滋賀				6	6						6	6	4		
京都													1		
兵庫	2		2	1	1	2			1	1	15	6	21		
奈良				2	2						2	2	2		
和歌山															
大阪				2	2				1	1	9	1	10		
鳥取				2	2						2	2	1		
島根															
岡山													3		
広島													7		
山口											1	1	1		
徳島															
香川															
愛媛									1	1	1	1	5		
高知															
福岡											5	3	8		
佐賀							1	1			4	1	5		
長崎											2	2	2		
熊本							2	2			2	2	1		
大分							1	1			1	3	4		
宮崎															
鹿児島															
沖縄							8	2	10		9	2	11		
合計	19	2	21	14	1	15	14	2	16	20	20	130	34	164	135
	7 県連盟			6 県連盟			6 県連盟			10 県連盟			28 県連盟		

## (2) 団指導者上級訓練課程「団委員実修所」

開設	岐阜県連盟			埼玉県連盟			小計			前年度履修者数	
	第 20 期			第 21 期							
期数	10/7~10/9			11/23~11/25							
期間	多治見市三の倉市民の里地球村			埼玉県県民活動総合センター							
場所	井上 勲			片寄 朗							
所長	8 人			7 人							
所員	履修者	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
北海道											
青森											
岩手											
宮城					1		1	1		1	
秋田											1
山形											
福島											
茨城											3
栃木											1
群馬											3
埼玉					6	2	8	6	2	8	2
千葉	1		1		1	2	3	2	2	4	3
神奈川	1		1		2		2	3		3	8
山梨											
東京	1		1		2		2	3		3	12
新潟											1
富山											1
石川											
福井											
長野											
岐阜	17	1	18					17	1	18	
静岡	1		1					1		1	
愛知	5		5					5		5	14
三重											
滋賀	1		1					1		1	14
京都											5
兵庫	3		3					3		3	1
奈良											
和歌山											
大阪	1		1					1		1	2
鳥取											
島根											
岡山											1
広島											
山口											
徳島											
香川											
愛媛											
高知											
福岡											
佐賀											
長崎											
熊本											
大分											
宮崎											
鹿児島											
沖縄											1
合計	31	1	32	12	4	16	43	5	48	73	
	9 県連盟			5 県連盟			11 県連盟				



## 8. 日本連盟トレーニングチーム員人数表

県連盟	現職者			休務者			合計		総合計
	LT	ALT	合計	LT	ALT	合計	LT	ALT	
北海道	4	7 (3)	11 (3)	1 (1)		1 (1)	5 (1)	7 (3)	12 (4)
青森	1	3	4				1	3	4
岩手		3 (1)	3 (1)					3 (1)	3 (1)
宮城	3	5 (1)	8 (1)				3	5 (1)	8 (1)
秋田	1	2 (1)	3 (1)				1	2 (1)	3 (1)
山形	2	1	3				2	1	3
福島	2	1	3				2	1	3
茨城	5	9 (3)	14 (3)		1	1	5	10 (3)	15 (3)
栃木	5	8 (3)	13 (3)				5	8 (3)	13 (3)
群馬	4 (1)	8 (1)	12 (2)				4 (1)	8 (1)	12 (2)
埼玉	7	18 (4)	25 (4)		1	1	7	19 (4)	26 (4)
千葉	10 (2)	23 (7)	33 (9)		1	1	10 (2)	24 (7)	34 (9)
神奈川	14 (2)	18 (4)	32 (6)	1		1	15 (2)	18 (4)	33 (6)
山梨	1	3	4				1	3	4
東京	22 (1)	39 (7)	61 (8)	1		1	23 (1)	39 (7)	62 (8)
新潟	4	5 (1)	9 (1)		1	1	4	6 (1)	10 (1)
富山	3	4 (2)	7 (2)	1	1	2	4	5 (2)	9 (2)
石川	1	3	4				1	3	4
福井		4 (1)	4 (1)	1		1	1	4 (1)	5 (1)
長野	3	6 (1)	9 (1)		1	1	3	7 (1)	10 (1)
岐阜	4 (1)	7 (1)	11 (2)				4 (1)	7 (1)	11 (2)
静岡	11 (3)	24 (3)	35 (6)	2	3	5	13 (3)	27 (3)	40 (6)
愛知	22 (2)	40 (8)	62 (10)	1	1	2	23 (2)	41 (8)	64 (10)
三重	3 (1)	5 (1)	8 (2)		1	1	3 (1)	6 (1)	9 (2)
滋賀	6	3	9	1	2	3	7	5	12
京都	15 (1)	13 (2)	28 (3)	2	1 (1)	3 (1)	17 (1)	14 (3)	31 (4)
兵庫	9	12	21		1	1	9	13	22
奈良	5	8 (3)	13 (3)		2 (1)	2 (1)	5	10 (4)	15 (4)
和歌山	3	3	6				3	3	6
大阪	22 (3)	20 (3)	42 (6)	3	5 (1)	8 (1)	25 (3)	25 (4)	50 (7)
鳥取		4	4					4	4
島根	1	1 (1)	2 (1)		1	1	1	2 (1)	3 (1)
岡山	3 (1)	2	5 (1)				3 (1)	2	5 (1)
広島	1	3	4				1	3	4
山口	3	4	7				3	4	7
徳島	2		2				2		2
香川	1	1	2				1	1	2
愛媛	4 (2)	8 (3)	12 (5)		1	1	4 (2)	9 (3)	13 (5)
高知									
福岡	7	11 (2)	18 (2)		2	2	7	13 (2)	20 (2)
佐賀		3 (1)	3 (1)					3 (1)	3 (1)
長崎	1 (1)	1	2 (1)				1 (1)	1	2 (1)
熊本	2	3 (2)	5 (2)				2	3 (2)	5 (2)
大分	1 (1)	3	4 (1)				1 (1)	3	4 (1)
宮崎	1	2	3		1	1	1	3	4
鹿児島	2	4 (1)	6 (1)	1	1	2	3	5 (1)	8 (1)
沖縄	4 (1)	2	6 (1)	1	1	2	5 (1)	3	8 (1)
合計	225 (23)	357 (71)	582 (94)	16 (1)	29 (3)	45 (4)	241 (24)	386 (74)	627 (98)

( )は女性で内数

< 運営関係 >

1. 平成29年度県別維持会員数・維持会費入金状況表

\*新規は内数、累計。今年度新規加入者・社数

	県名	平成29年度 協力依頼額	平成30年3月末日現在の実績					
			会員数	*新規	扱件数	入金率	入金額	達成率
1	北海道	893,000	77		32	41.6%	362,000	40.5%
2	青森県	182,000	32		15	46.9%	230,000	126.4%
3	岩手	181,000	58	5	24	41.4%	500,000	276.2%
4	宮城県	482,000	50	1	20	40.0%	669,000	138.8%
5	秋田県	170,000	66		17	25.8%	300,000	176.5%
6	山形県	145,000	6		5	83.3%	230,000	158.6%
7	福島	516,000	28	1	11	39.3%	748,000	145.0%
8	茨城県	817,000	52	1	33	63.5%	440,000	53.9%
9	栃木県	473,000	20	1	11	55.0%	115,000	24.3%
10	群馬県	599,000	48	4	32	66.7%	630,000	105.2%
11	埼玉県	2,143,000	155	6	87	56.1%	2,143,000	100.0%
12	千葉県	1,904,000	150	39	102	68.0%	2,369,000	124.4%
13	神奈川	2,426,000	175	23	99	56.6%	2,515,000	103.7%
14	山梨	232,000	22		11	50.0%	119,000	51.3%
15	東京	4,218,000	340	19	212	62.4%	4,792,000	113.6%
16	新潟	447,000	137	2	71	51.8%	932,000	208.5%
17	富山県	489,000	16		7	43.8%	186,000	38.0%
18	石川県	415,000	52		26	50.0%	440,000	106.0%
19	福井	278,000	75	1	33	44.0%	340,000	122.3%
20	長野県	462,000	94		34	36.2%	1,275,000	276.0%
21	岐阜県	540,000	114	24	88	77.2%	2,400,000	444.4%
22	静岡県	1,927,000	152	52	112	73.7%	2,017,000	104.7%
23	愛知	3,189,000	449	23	270	60.1%	8,481,000	265.9%
24	三重	296,000	55	30	51	92.7%	850,000	287.2%
25	滋賀	380,000	31		16	51.6%	404,000	106.3%
26	京都	993,000	91	7	61	67.0%	1,220,000	122.9%
27	兵庫	2,095,000	250	23	189	75.6%	2,457,000	117.3%
28	奈良県	830,000	85		52	61.2%	862,000	103.9%
29	和歌山	361,000	60		58	96.7%	1,320,000	365.7%
30	大阪	2,933,000	148	5	71	48.0%	11,835,000	403.5%
31	鳥取	176,000	39	9	25	64.1%	517,000	293.8%
32	島根	258,000	20		19	95.0%	550,000	213.2%
33	岡山	378,000	40		27	67.5%	408,000	107.9%
34	広島県	469,000	44		35	79.5%	520,000	110.9%
35	山口県	420,000	55	6	37	67.3%	608,000	144.8%
36	徳島	180,000	20		8	40.0%	180,000	100.0%
37	香川	299,000	55	2	35	63.6%	590,000	197.3%
38	愛媛県	592,000	30	1	21	70.0%	592,000	100.0%
39	高知県	53,000	14		7	50.0%	85,000	160.4%
40	福岡県	1,045,000	97	18	68	70.1%	1,176,000	112.5%
41	佐賀県	249,000	20	1	8	40.0%	100,000	40.2%
42	長崎県	328,000	32	1	11	34.4%	210,000	64.0%
43	熊本県	484,000	15		6	40.0%	70,000	14.5%
44	大分県	194,000	8		6	75.0%	480,000	247.4%
45	宮崎	289,000	31	2	23	74.2%	290,000	100.3%
46	鹿児島県	228,000	24		14	58.3%	470,000	206.1%
47	沖縄県	342,000	27		16	59.3%	440,000	128.7%
	県合計	37,000,000	3,659	307	2,216	60.6%	58,467,000	158.0%
48	日連	20,500,000	256	25	137	53.5%	16,721,300	81.6%
	総合計	57,500,000	3,915	332	2,353	60.1%	75,188,300	130.8%

## 2. 褒章・叙勲等受章者

(敬称略)

### ○ 春の叙勲・褒章

桐花大綬章 森 喜朗 (B S 振興国会議員連盟名誉会長)  
旭日小綬章 緑川貞幹 (茨城県連盟北茨城第1 団団委員長)  
旭日双光章 菊地次雄 (岩手連盟沿岸地区協議会長)  
藍綬褒章 鈴木君枝 (茨城県連盟土浦第5 団副団委員長)  
藍綬褒章 今吉 顕 (大分県連盟中津第8 団副団委員長)

### ○ 秋の叙勲・褒章

旭日小綬章 幡谷 定俊 (茨城県連盟維持財団 理事)  
瑞宝小綬章 辻村 泰範 (奈良県連盟 副連盟長)  
旭日双光章 村上 智真 (日本連盟 理事、山口県連盟 理事)  
(同) 相田 治孝 (山形県連盟 米沢第1 団 団委員)  
(同) 岡部 国男 (愛媛県連盟 松山第3 6 団 育成会長)  
緑綬褒章 河端 幸枝 (元 愛媛県連盟 理事)

### ◇ 文部科学大臣表彰 ( 社会教育功労者 )

入間 正智 (青森県連盟 理事長)  
中鉢 宏 (宮城県連盟 名誉会議議員)  
工藤 信行 (福島連盟 副連盟長)  
戸部 恵一 (埼玉県連盟 副理事長)  
中山 雅之 (富山県連盟 理事長)  
大刀 隆雄 (福井連盟 理事長)  
村田富士雄 (長野県連盟 副理事長)  
今北 紘一 (滋賀連盟大津地区 連絡協議会長)  
宮本 智喜 (大阪連盟 副理事長)  
高嶋 壯司 (鳥取連盟 理事)  
松島 岩樹 (広島県連盟 理事)  
山本 隆幸 (山口県連盟 監事)  
三谷 幸正 (愛媛県連盟 連盟長)  
青木 浩 (高知県連盟 理事長)  
森井 哲也 (大分県連盟 理事)  
山内 直元 (日本連盟 理事)

### ◇ 社会福祉功労者厚生労働大臣表彰

岐阜県連盟 可児第1 団

### 物故者

・元B S 振興国会議員連盟会員	与謝野 馨 (7 8 歳)	5 月 2 4 日
・日本連盟監事	三木 康彦 (7 0 歳)	6 月 2 2 日
・日本連盟元理事・評議員 東京連盟相談役・元理事長	吉田 謙 (9 2 歳)	7 月 1 9 日
・日本連盟元中央審議会議員・評議員 滋賀連盟顧問	青地 治郎 (9 0 歳)	8 月 1 2 日
・日本連盟評議員 鳥取連盟連盟長	岡田 一壽 (8 5 歳)	9 月 1 4 日
・元教育本部委員・国際委員長	檀上 善夫 (7 0 歳)	1 2 月 2 0 日
・日本連盟参与・元中央審議会副議長 大阪連盟参与	別所 俊顕 (7 5 歳)	1 月 6 日
・日本連盟副評議員長	宮田 勝 (8 1 歳)	2 月 2 8 日

### 3. 他団体の役員・委員等の就任状況

(敬称略)

注：( ) 内は、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟役員、就任期間については、平成29年度を含む期間を記載

#### ○ 内閣府 (男女共同参画局) 男女共同参画推進連携会議

議員 木村 公一 (日本連盟事務局長)

平成27年8月16日～29年8月15日

平成29年8月16日～31年8月15日

#### ○ 社会福祉法人 中央共同募金会

評議員 西村 稔 (日本連盟専務理事)

平成29年2月28日～29年6月8日

評議員 吉田 俊仁 (日本連盟常務理事)

平成29年6月8日～平成33年度定時評議員会まで

#### ○ 公益財団法人 日本宇宙少年団

評議員 杉原 正 (日本連盟顧問・先達)

平成28年6月27日～平成32年度定時評議員会まで

#### ○ 公益社団法人 日本キャンプ協会

理事 木村 公一 (日本連盟事務局長)

平成28年6月4日～平成30年度定時評議員会まで

#### ○ 特定非営利活動法人 自然体験活動推進協議会

顧問 奥島 孝康 (日本連盟理事長)

平成27年7月1日～29年6月30日

副代表理事 木村 公一 (日本連盟事務局長)

平成27年7月1日～29年6月30日

平成29年7月1日～31年6月30日

評議員 牛山 佳久 (日本連盟評議員)

平成27年7月1日～29年6月30日

平成29年7月1日～31年6月30日

#### ○ 特定非営利活動法人 白川郷自然共生フォーラム

理事 木村 公一 (日本連盟事務局長)

平成28年6月14日～30年6月16日

#### ○ 体験の風をおこそう運動推進委員会

委員 奥島 孝康 (日本連盟理事長)

平成28年4月1日～30年3月31日

企画推進チーム 吉村 敏 (日本連盟事務局教育開発部長)

平成28年4月1日～30年3月31日

#### ○ 「出会いと体験の森へ」実行委員会

委員長 福嶋 正己 (日本連盟理事・プログラム委員長)

平成29年4月1日～30年3月31日

委員 大浦 秀樹 (日本連盟教育開発部副部長)

平成29年4月1日～30年3月31日

委員 渋谷健太郎 (日本連盟教育開発部職員)

平成29年4月1日～30年3月31日

## 4. 会議・行事事業報告・日誌

### 4月

- 1日(土) コミュニティ活動活性化検討チーム会議(第3回) 於:BS会館
- 1日(土) 富士特別野営2017実行委員会(第2回) 於:BS会館
- 4日(火) 運営会議(第1回) 於:BS会館
- 8日(土)～9日(日) 「全国防災キャラバン2017」スタート式 於:イオンモール熊本
- 9日(日) 全国県連盟コミッショナー会議幹事会(第1回) 於:BS会館
- 9日(日) 平成29年度全国大会日本連盟運営チーム・鳥取連盟実行委員会合同会議 於:とりぎん文化会館
- 12日(水) 日本ジャンボレット高萩2017BVS・CS活動サービス専門部会(第1回) 於:旧高萩市立君田小学校および高萩スカウトフィールド
- 15日(土) 常設委員会全体会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 団支援・組織拡充委員会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) プログラム委員会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 指導者養成委員会・ディレクター会議合同会議(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 国際委員会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 社会連携・広報委員会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 「セーフ・フロム・ハーム」安全委員会(第1回) 於:BS会館
- 15日(土) 信仰奨励委員会(第1回) 於:BS会館
- 16日(日) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム企画検討タスクチーム会議(第1回) 於:BS会館
- 21日(金) 100周年記念史編纂委員会(第5回) 於:BS会館
- 22日(土) 共済運営特別委員会(第1回) 於:BS会館
- 23日(日) スカウト教育推進会議(第1回) 於:BS会館
- 24日(月) 防災危機管理タスクチーム会議(第1回) 於:BS会館
- 24日(月) 山中野営場お別れイベント実行委員会(第1回) 於:BS会館

### 5月

- 3日(水)～6日(土) ウッドバッジ実修所ボーイスカウト課程第192期 於:山中野営場
- 4日(木)～7日(日) ウッドバッジ実修所ビバースカウト課程第41期 於:那須野営場
- 4日(木)～7日(日) ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第163期 於:加古川市立少年自然の家
- 4日(木)～7日(日) ウッドバッジ実修所ボーイスカウト課程第193期 於:ノートルダム学院小学校山の家
- 8日(月) 財務委員会(第1回) 於:BS会館
- 9日(火) 運営会議(第2回) 於:BS会館
- 9日(火) 理事会(第1回) 於:BS会館
- 9日(火) 日本ジャンボレット高萩2017BVS・CS活動サービス専門部会(第2回) 於:BS会館
- 13日(土)～14日(日) 富士特別野営2017実行委員会(第3回) 於:山中野営場
- 13日(土)～14日(日) スカウトワング特別委員会(第1回) 於:BS会館
- 21日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会(第6回) 於:BS会館
- 21日(日) 第17回日本スカウトジャンボリーサブキャンプチーフ会議(第1回) 於:BS会館
- 21日(日) 日本ジャンボレット高萩2017実行委員会(第6回) 於:BS会館
- 22日(月) 日本連盟創立100周年記念事業準備委員会(第2回) 於:BS会館
- 26日(金) 定時評議員会 於:とりぎん文化会館

- 27日(土)～28日(日) 平成29年度全国大会 於:とりぎん文化会館他
- 27日(土) 全国ローハースカウト会議(RCJ)総会 於:とりぎん文化会館
- 27日(土) 日台韓首脳会議 於:とりぎん文化会館
- 27日(土) 宗教関係者の会総会 於:とりぎん文化会館
- 27日(土) 県連盟代表者会議(第1回) 於:とりぎん文化会館
- 27日(土) 全国県連盟コミッショナー会議(第1回) 於:とりぎん文化会館
- 27日(土) 全国ローハースカウト会議(RCJ)総会 於:とりぎん文化会館
- 31日(水) 防災危機管理タスクチーム会議(第2回) 於:BS会館

### 6月

- 2日(金) 母親世代タスクチーム会合(第3回) 於:BS会館
- 6日(火) 運営会議(第3回) 於:BS会館
- 7日(水)～11日(日) 副リーダー・トレーナーコース第61期 於:那須野営場
- 9日(金)～10日(土) 第13回世界スカウトユースフォーラム派遣打ち合わせ会・任命式 於:BS会館
- 10日(土)～9日(土) カンダー・シュテーク夏季野営スタッフ派遣 於:カンダー・シュテーク国際スカウトセンター(KISC)
- 10日(土)～11日(日) 第15回世界スカウトムート派遣準備訓練 於:BS会館
- 10日(土) 山中野営場閉場式実行委員会(第2回) 於:BS会館
- 10日(土) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー派遣指導者打ち合わせ会 於:BS会館
- 11日(日) 国際活動サービスチーム集会の事前打ち合わせ 於:BS会館
- 11日(日) RCJフォーラム2017実行委員会(第1回) 於:BS会館
- 11日(日) 共済運営特別委員会(第2回) 於:BS会館
- 11日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー安全・救護専門部会(第1回) 於:難波別院
- 16日(金) 100周年記念史編纂委員会(第6回) 於:BS会館
- 17日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会(第7回) 於:BS会館
- 18日(日) 安全促進フォーラム(和歌山) 於:和歌山市河南コミュニケーションセンター
- 18日(日) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー派遣指導者打ち合わせ会 於:BS会館
- 18日(日) プログラム委員会(第2回) 於:BS会館
- 18日(日) 臨時理事会(第1回) 於:BS会館
- 18日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー全体行事専門部会(第1回) 於:南御堂
- 21日(水)～25日(日) リーダー・トレーナーコース第36期 於:那須野営場
- 24日(土) スカウト・オーストラリア短期留学(学習旅行)派遣打ち合わせ会・任命式 於:BS会館
- 24日(土) 富士特別野営2017実行委員会(第4回) 於:BS会館
- 24日(土) 「セーフ・フロム・ハーム」安全委員会(第2回) 於:BS会館
- 24日(土) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム企画検討タスクチーム会議(第2回) 於:BS会館
- 25日(日) 団支援・組織拡充委員会(第2回) 於:BS会館
- 26日(月) 日本ジャンボレット高萩2017BVS・CS活動サービス専門部会(第3回) 於:BS会館
- 27日(火) スカウトと社会をつなぐ場所(第3回) 於:BS会館
- 27日(火) 信仰奨励委員会(第2回) 於:BS会館

### 7月

- 1日(土)～2日(日) 日本ジャンボレット高萩2017実行委員会(第7回) 於:高萩スカウトフィールド他
- 2日(日) 指導者養成委員会(第2回) 於:BS会館

5日(水) 山中野営場閉場式行事部会(第1回) 於:BS会館  
 6日(木) 財務委員会(第2回) 於:BS会館  
 6日(木) 山中野営場閉場式総務部会(第1回) 於:BS会館  
 8日(土) ミッション活動活性化検討チーム会議(第4回) 於:BS会館  
 8日(土) 国際活動サービスチーム集会 於:BS会館  
 8日(土)~9日(日) RCJ 運営会議(第2回) 於:BS会館  
 9日(日) 安全促進フォーラム(宮城会場) 於:塩釜市公民館  
 9日(日) 国際委員会(第2回) 於:BS会館  
 9日(日) 日本ジャンボレット高萩2017 総合サービス専門部会 於:邑楽町公民館  
 10日(月) 日本ジャンボレット高萩2017VS 活動サービス専門部会 於:赤羽教会  
 12日(水)~17日(月) ウッドクラフトコース2017 於:那須野営場  
 12日(水) 臨時評議員会(第1回) 於:BS会館  
 13日(木) ICTタスクチーム(第1回) 於:BS会館  
 15日(土) 日本ジャンボレット高萩2017 生活サービス専門部会 於:栃木県連盟事務局  
 15日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー配給・食堂専門部会(第1回) 於:石川県連盟事務局  
 15日(土) 山中野営場閉場式実行委員会(第3回) 於:BS会館  
 16日(日) 日本ジャンボレット高萩2017 正副実行委員長会議(第9回) 於:BS会館  
 18日(火)~31日(月) 2017アメリカジャンボリー派遣 於:アメリカ  
 20日(木)~26日(水) 24WSJ ステディビジット派遣 於:アメリカ  
 21日(金) 防災危機管理タスクチーム会議(第3回) 於:BS会館  
 21日(金) 日本ジャンボレット高萩2017VS 活動サービス専門部会 於:赤羽教会  
 22日(土) 日本ジャンボレット高萩2017BVS・CS 活動サービス専門部会(第4回) 於:BS会館  
 22日(土)~23日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー安全・救護専門部会(第2回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎  
 22日(土) 日本アグリーナリー・グループディスカッション(宮城会場) 於:多賀城分庁舎会議室  
 23日(日)~29日(土) 韓日スカウトフォーラム派遣 於:韓国  
 23日(日)~8月28日(月) スカウト・オーストラリア短期留学派遣 於:オーストラリア  
 23日(日) 日本アグリーナリー・グループディスカッション(愛知会場) 於:県青年会館会議室  
 24日(月)~8月4日(金) 第15回世界スカウトムート派遣 於:アイスランド  
 25日(火) 山中野営場閉場式行事部会(第2回) 於:BS会館  
 26日(水)~8月2日(水) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー派遣 於:モンゴル  
 28日(金)~31日(月) 第31回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー3日間パッケージ派遣 於:モンゴル  
 28日(金) 山中野営場閉場式総務部会(第2回) 於:BS会館  
 29日(土)~8月7日(月) CJK ヘンチヤースカウトプロジェクト派遣(韓国開催) 於:韓国  
 29日(土) 日本アグリーナリー・グループディスカッション(大阪会場) 於:大阪スカウト会館  
 30日(日) 日本アグリーナリー・グループディスカッション(東京会場) 於:BS会館  
 31日(月) 第17回日本スカウトジャンボリー全体行事専門部会(第2回・ステージ関連分科会) 於:ソニー本社会議室

## 8月

4日(金)~9日(水) 日本ジャンボレット高萩2017 於:高萩スカウトフィールド<sup>他</sup>  
 5日(土) スカウトと社会をつなぐ場所(第4回) 於:高萩スカウトフィールド<sup>他</sup>  
 5日(土)~21日(月) 第13回世界スカウトユースフォーラム派遣 於:アゼルバイジャン

5日(土) 社会連携・広報委員会(第2回) 於:高萩スカウトフィールド<sup>他</sup>  
 8日(火) 難民支援衣料回収プロジェクト難民ワークショップの開催 於:エニコロ本社  
 12日(土)~18日(金) 富士特別野営2017 於:山中野営場他  
 14日(月)~18日(金) 第41回世界スカウト会議 於:パケ国際会議場  
 19日(土)~20日(日) 山中野営場閉場式-ありがとう山中1925~2017- 於:山中野営場  
 19日(土)~20日(日) 第13回日本アグリーナリー準備委員会(第2回) 於:国立磐梯青少年交流の家  
 26日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー安全・救護専門部会(第3回) 於:大阪天満宮内  
 26日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー総務専門部会(第1回) 於:名古屋都市センター第6会議室  
 27日(日) 指導者養成委員会・ディレクターチーム合同会議 於:大阪スカウト会館  
 30日(水) 『JAXA 宇宙飛行士 野口聡一さんといっしょに防災について考えてみよう!』 於:イオンモール幕張新都心

## 9月

1日(金)~2日(土) RCJフォーラム2017 実行委員会(第2回) 於:大阪府立少年自然の家  
 2日(土) 日本連盟ディレクター会議(第2回) 於:愛知県青年会館  
 3日(日) スカウトソング特別委員会(第2回) 於:BS会館  
 3日(日) スカウト教育推進会議(第2回) 於:BS会館  
 5日(火) 日本連盟創立100周年記念事業準備委員会(第3回) 於:BS会館  
 5日(火) 運営会議(第4回) 於:BS会館  
 9日(土) 名誉会議(第1回) 於:BS会館  
 10日(日) 安全促進フォーラム(東京会場) 於:BS会館  
 15日(金)~18日(月) ウッドバッジ実修所ヘンチヤースカウト課程第29期 於:村営山中湖キャンプ場  
 15日(金) 防災危機管理タスクチーム会議(第4回) 於:BS会館  
 15日(金) 財務委員会(第3回) 於:BS会館  
 17日(日) 第24回世界スカウトジャンボリー派遣実行委員会(第1回) 於:BS会館  
 18日(月) スカウトの日 於:日本各地  
 21日(木)~24日(日) アジア太平洋地域主催「青少年プログラムに対する成人の支援」ワークショップ 於:香港  
 22日(金) 母親世代タスクチーム会合(第4回) 於:BS会館  
 22日(金) 100周年記念史編纂委員会(第7回) 於:BS会館  
 23日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会(第8回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎 他  
 24日(日) 安全促進フォーラム(千葉会場) 於:佐倉市公民館  
 24日(日) 第17回日本スカウトジャンボリーサブキャンプチーフ会議(第2回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎 他  
 24日(日) 平成30年度RCJ野営大会実行委員会(第1回) 於:BS会館  
 30日(土)~10月1日(日) 富士特別野営2017 実行委員会(第5回) 於:高萩スカウトフィールド<sup>他</sup>

## 10月

1日(日) ミッション活動活性化検討タスクチーム会議(第5回) 於:BS会館  
 1日(日) 日本連盟常設委員長会同 於:BS会館  
 3日(火) 日本連盟創立100周年記念事業準備委員会(第4回) 於:BS会館  
 3日(火) 運営会議(第5回) 於:BS会館  
 6日(金)~9日(月) ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第164期 於:那須野営場  
 6日(金)~9日(月) ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第165期 於:新城吉川野営場

6日(金)～9日(月) ウッドバッジ実修所カブスカウト課程第166期 於:  
福岡脇山野営場  
7日(土)～9日(月) RCJフォーラム2017の開催 於:大阪府立少年  
自然の家  
7日(土)～9日(月) 団委員実修所第20期 於:三の倉市民の里  
地球村  
10日(火) 理事会(第2回) 於:BS会館  
14日(土) プログラム委員会(第3回) 於:BS会館  
14日(土) 指導者養成委員会(第3回) 於:BS会館  
14日(土) 17NSJ配給・食堂専門部会(第2回) 於:石川県連盟  
事務局  
14日(土) 日韓スカウト交歓計画福岡県連盟との打合せ(第1回)  
於:石川県連盟事務局  
20日(金)～22日(日) 全国県連盟コミッショナー会議(第2回) 於:高  
萩スカウトフィールド<sup>※</sup>他  
21日(土) 「セーフ・フロム・ホーム」安全委員会(第3回) 於:BS会館  
22日(日) 団支援・組織拡充委員会(第3回) 於:BS会館  
27日(金)～29日(日) CJK事務局長会議 於:台南  
28日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー広報専門部会(第1回)  
於:BS会館  
28日(土) 海外派遣選考会 於:BS会館  
29日(日) 日本連盟ディレクター会議(第3回) 於:BS会館  
31日(火) 信仰奨励委員会(第3回) 於:BS会館

## 11月

1日(水) スカウトと社会をつなぐ場所(第5回) 於:BS会館  
3日(金)～5日(日) 出会いと体験の森ヘリテージキャンプ<sup>※</sup> 於:高萩  
スカウトフィールド<sup>※</sup>  
5日(日) 国際委員会(第3回) 於:BS会館  
5日(日) 共済運営委員会(第3回) 於:BS会館  
11月6日(月)、7日(火)、8日(水)、9日(木)、10日(金)、16日(木)、17  
日(金) しぜんとあそびイキキャンプ<sup>※</sup> 2017in 高萩スカウトフ  
ィールド<sup>※</sup> 於:高萩スカウトフィールド<sup>※</sup>  
7日(火) 運営会議(第6回) 於:BS会館  
11日(土)～12日(日) 全国組織拡充担当委員長会合 於:BS会館  
11日(土)～12日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー全体行事専門  
部会(第3回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎  
12日(日) 団支援・組織拡充委員会(第4回) 於:BS会館  
12日(日) ローバースカウト部門在り方検討タスクチーム会議(第1回)  
於:BS会館  
18日(土)～19日(日) 全国事務局長会議 於:NYC  
21日(火) ICTタスクチーム会議(第2回) 於:BS会館  
23日(木)～26日(日) ウッドバッジ実修所ボーイスカウト課程第194期  
於:源河野営場  
23日(木)～25日(土) 団委員実修所第21期 於:埼玉県民活動  
総合センター  
23日(木) 第17回日本スカウトジャンボリー総務専門部会(第2回)  
於:名古屋国際センター  
23日(木) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム専門部会(第1回)  
於:BS会館  
25日(土)～26日(日) スカウトソング研修会(愛知会場) 於:新城吉川  
野営場  
25日(土) 臨時県連盟代表者会議 於:BS会館  
25日(土)～26日(日) RCJ運営会議(第3回) 於:BS会館  
26日(日) ローバースカウト部門在り方検討タスクチーム会議(第2回)  
於:BS会館  
26日(日) スカウト教育推進会議(第3回) 於:BS会館  
27日(月)～1月13日(金) 平成29年度オーストラリア交換留学生受け  
入れ 於:群馬、神奈川

## 12月

2日(土) 「全国防災キャラバン2017」(2017年の最終) 於:イオン  
モール高知  
2日(土)～3日(日) 県連盟ディレクター研究集会 於:NYC  
2日(土) 第24回世界スカウトジャンボリー派遣実行委員会(第2回)  
於:BS会館  
2日(土)～3日(日) 平成30年度RCJ野営大会(仮)実行委員会(第  
2回) 於:高萩スカウトフィールド<sup>※</sup>  
3日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー輸送専門部会(第1回)  
於:石川県連盟事務局  
3日(日) コミッショナー活動活性化検討タスクチーム会議(第6回)  
於:BS会館  
3日(日) 日本ジャンボレット高萩2017実行委員会(第8回)  
於:BS会館  
5日(火) 日本連盟創立100周年記念事業準備委員会(第5回)  
於:BS会館  
5日(火) 運営会議(第7回) 於:BS会館  
8日(金) 母親世代タスクチーム会合(第5回) 於:BS会館  
9日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー会場運営専門部会(第1  
回) 於:大阪スカウト会館  
9日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー配給・食堂専門部会(第3  
回) 於:石川県連盟事務局  
10日(日) 日韓スカウト交歓計画に関する打ち合わせ会 於:堅粕  
公民館講堂  
11日(月) 財務委員会(第4回) 於:BS会館  
16日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会(第9回)  
於:BS会館  
17日(日) 第17回日本スカウトジャンボリーサブキャンプチーフ会議(第3  
回) 於:BS会館  
17日(日) ICTタスクチーム会議(第3回) 於:BS会館  
22日(金) スカウト特別海外派遣任命式 於:霞会館  
24日(日) CJKプロジェクトバンングラデッシュ派遣事前集会(第1回)  
於:BS会館  
24日(日) 中途退団抑止タスクチーム会議(第1回) 於:BS会館  
25日(月) 第17回日本スカウトジャンボリー信仰奨励プログラム打合せ  
会(第1回) 於:BS会館  
25日(月) 社会連携・広報委員会(第3回) 於:BS会館

## 1月

6日(土)～14日(日) 日韓スカウト交歓計画 於:福岡、大分  
6日(土)～8日(月) 日韓スカウト交歓計画交流プログラム 於:グローバ  
ルアリーナ他  
7日(日) コミッショナー活動活性化検討タスクチーム会議(第7回) 於:  
ガールスカウト京都府連盟会議室  
9日(火) 運営会議(第8回) 於:BS会館  
13日(土)～14日(日) 平成29年度スカウトソングワークショップ<sup>※</sup> 於:築地  
本願寺  
16日(火) 臨時理事会(第2回) 於:BS会館  
18日(木) 100周年記念史編纂委員会(第8回) 於:BS会館  
19日(金) 信仰奨励委員会(第4回) 於:BS会館  
20日(土)～21日(日) 全国県連盟コミッショナー会議(第3回)  
於:NYC  
20日(土) 中途退団抑止タスクチーム会議(第2回) 於:NYC  
20日(土) RCJWebチーム対面会議 於:BS会館  
20日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー配給・食堂専門部会(第4  
回) 於:金沢市  
20日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー売店専門部会(第1回)  
於:BS会館  
21日(日) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム専門部会(第2回)  
於:BS会館  
27日(土) 新年賀詞交歓会 於:水道橋グランドホテル

- 27日(土) 平成30年度ウッドバッジ実修所・団委員長実修所所長・主任所員会議 於:NYC
- 27日(土) 県連盟代表者会議(第2回) 於:BS会館
- 27日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー広報専門部会(第2回) 於:BS会館
- 27日(土)～28日(日) CJKプロジェクト・ハングラदेश派遣事前集会(第2回) 於:BS会館
- 28日(日) 国際委員会(第4回) 於:BS会館
- 28日(日) BVS部門プログラム検討タスクチーム会議(第1回) 於:BS会館
- 31日(水) スカウトと社会をつなぐ場所(第6回) 於:BS会館
- 4日(日) 第17回日本スカウトジャンボリーサブキャンプチーフ会議(第4回) 於:BS会館
- 4日(日) ボーイスカウトエンタープライズ経営改革特別委員会(第3回) 於:BS会館
- 6日(火) 臨時評議員会(第2回) 於:BS会館
- 6日(火) 理事・監事並びに評議員選定委員会 於:BS会館
- 6日(火) 運営会議(第10回) 於:BS会館
- 10日(土) 新任副リーダー・トレーナー研修会(東会場) 於:BS会館
- 10日(土) RS部門在り方検討タスクチーム会議(第3回) 於:東京大崎

## 2月

- 1日(木) ボーイスカウトエンタープライズ経営改革特別委員会(第1回) 於:BS会館
- 2日(金) 県連盟に関する教育規程見直しタスクチーム会議(第1回) 於:BS会館
- 3日(土) プログラム委員会(第4回) 於:BS会館
- 3日(土) スカウトソング特別委員会(第3回) 於:BS会館
- 3日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー安全・救護専門部会(第4回) 於:難波別院
- 4日(日)～25日(日) トレーナー研究集会 於:全国10会場(青森、栃木、神奈川、東京、静岡、愛知、京都、大阪、香川、佐賀)
- 4日(日) 団支援・組織拡充委員会(第5回) 於:BS会館
- 6日(火) 日本連盟創立100周年記念事業準備委員会(第6回) 於:BS会館
- 6日(火) 運営会議(第9回) 於:BS会館
- 7日(水)～3月1日(木) スカウト特別海外派遣 於:ノルウェー、フィンランド
- 7日(水) 防災危機管理タスクチーム会議(第5回) 於:BS会館
- 10日(土) 「セーフ・フロム・ハーム」安全委員会(第4回) 於:BS会館
- 10日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー輸送専門部会(第2回) 於:BS会館
- 12日(月) 指導者養成委員会(第4回) 於:BS会館
- 13日(火) スカウトと社会をつなぐ場所(第7回) 於:大阪スカウト会館
- 13日(火) 県連盟に関する教育規程見直しタスクチーム会議(第2回) 於:BS会館
- 17日(土) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム専門部会(第3回) 於:BS会館
- 18日(日) 中途退団抑止タスクチーム会議(第3回) 於:BS会館
- 18日(日) 臨時理事会(第3回) 於:BS会館
- 18日(日) スカウト教育推進会議(第4回) 於:BS会館
- 18日(日) ボーイスカウトエンタープライズ経営改革特別委員会(第2回) 於:BS会館
- 20日(火) ボーイスカウト振興国会議員連盟総会 於:衆議院第二議員会館
- 21日(水) 第17回日本スカウトジャンボリー信仰奨励プログラム打合せ会(第2回) 於:BS会館
- 21日(水) 財務委員会(第5回) 於:BS会館
- 22日(木)～26日(月) 平昌冬季オリンピック世界ユースキャンプ派遣 於:韓国
- 24日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー配給・食堂専門部会(第5回) 於:石川県連盟事務局
- 25日(日) 安全促進フォーラム(群馬会場) 於:群馬県青少年会館
- 25日(日) 共済運営委員会(第4回) 於:BS会館
- 11日(日) 新任副リーダー・トレーナー研修会(西会場) 於:大阪スカウト会館
- 17日(土) BVS部門プログラム検討タスクチーム会議(第2回) 於:BS会館
- 17日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー総務専門部会(第3回) 於:名古屋国際センター
- 17日(土) 第17回日本スカウトジャンボリープログラム専門部会(第4回) 於:BS会館
- 17日(土)～18日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー会場運営専門部会(第2回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎
- 19日(月) 理事会(第3回) 於:BS会館
- 19日(月) 臨時評議員会(第3回) 於:BS会館
- 22日(木) 第36回富士スカウト代表表敬運営スタッフ事前会議 於:BS会館
- 23日(金) 100周年記念史編纂委員会(第9回) 於:BS会館
- 23日(金) 防災危機管理タスクチーム会議(第6回) 於:BS会館
- 24日(土) 名誉会議(第2回) 於:BS会館
- 24日(土)～25日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー広報専門部会(第3回) 於:珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎 他
- 27日(火) スカウトと社会をつなぐ場所(第8回) 於:BS会館
- 27日(火) 富士スカウト代表表敬(首相官邸・文部科学省) 於:首相官邸、文部科学省
- 28日(水) BVS部門プログラム検討タスクチーム会議(第3回) 於:BS会館
- 31日(土) 第17回日本スカウトジャンボリー全体行事専門部会(第4回) 於:南御堂

## 3月

- 3日(土) 日本連盟ディレクター会議(第4回) 於:愛知県青年会館
- 3日(土)～4日(日) RCJ運営会議(第4回) 於:BS会館
- 3日(土)～4日(日) 第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会(第10回) 於:BS会館



## 5. 各種名簿

※ 各種名簿は、平成30年3月31日現在

### (1) 評議員

任期：平成30年度定時評議員会まで

役務	氏名	役職
1 評議員長	谷口 修	ボーイスカウト大阪連盟 参与
2 評議員	出田 行徳	ボーイスカウト長野県連盟 理事長
3	井上 法英	ボーイスカウト新潟連盟 相談役
4	入江 生夫	ボーイスカウト東京連盟 理事
5	牛山 佳久	ボーイスカウト埼玉県連盟 理事長
6	河内 正美	ボーイスカウト群馬県連盟 理事長
7	木村 和幸	ボーイスカウト岐阜県連盟 理事長
8	高武 辰行	ボーイスカウト福岡県連盟 副連盟長
9	佐藤 一石	ボーイスカウト千葉県連盟 相談役
10	篠田 常生	ボーイスカウト京都連盟 副連盟長
11	東海林 良雲	ボーイスカウト宮城県連盟 副連盟長
12	白井 堯子	千葉県立衛生短期大学 名誉教授
13	峙 信治	ボーイスカウト滋賀連盟 副連盟長
14	高橋 二郎	ボーイスカウト愛媛県連盟 副理事長
15	辰野 勇	(株)モンベル 代表取締役会長 兼 CEO
16	土山 和雅	ボーイスカウト静岡県連盟 副連盟長
17	中川 玄一	ボーイスカウト神奈川連盟 相談役
18	乳井 豊彦	ボーイスカウト秋田県連盟 理事長
19	船橋 鐸夫	ボーイスカウト愛知連盟 顧問
20	間下 正司	ボーイスカウト大阪連盟 参与
21	松本 仁	(株)アメリカンアライアンスファイナンス取締役社長 兼 CEO
22	宮里 博史	ボーイスカウト沖縄県連盟 理事長
23	山田 明良	ボーイスカウト兵庫連盟 副連盟長
24	山田 隆士	ボーイスカウト茨城県連盟 副連盟長
25	若野 隆生	ボーイスカウト神奈川連盟 地区代表理事
26	涌島 勉	ボーイスカウト鳥取連盟 理事長

評議員26人

### (2) 理事・監事

任期：平成30年度定時評議員会まで

役務	氏名	役職
1 理事長	奥島 孝康	ボーイスカウト東京連盟 連盟長
2 副理事長	日枝 久	フジサンケイグループ 代表
3	松平 頼武	ボーイスカウト香川連盟 連盟長、学校法人本郷学園 理事長
4	水野 正人	ミズノ株式会社 会長
5 専務理事	西村 稔	ボーイスカウト石川県連盟 長老
6 常務理事	佐野 友保	ボーイスカウト神奈川連盟 副連盟長
7	吉田 俊仁	一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズ 事務局長
8 理事	膳師 功	ボーイスカウト大阪連盟維持財団 評議員
9	村田 禎章	ボーイスカウト奈良県連盟 副理事長
10	福嶋 正己	ボーイスカウト東京連盟 副連盟長
11	山内 直元	ボーイスカウト東京連盟 理事長
12	磯山 友幸	経済ジャーナリスト
13	増田 秀夫	ボーイスカウト千葉県連盟 地区代表理事
14	戸高 有基	ボーイスカウト大分県連盟 理事長
15	岡谷 篤一	ボーイスカウト愛知連盟 連盟長、岡谷鋼機株式会社 取締役社長
16	小町 國市	ボーイスカウト東京連盟 副連盟長
17	塩谷 立	衆議院議員、ボーイスカウト振興国会議員連盟 副会長 兼 事務総長
18	鈴木 令子	ボーイスカウト神奈川連盟 副理事長
19	永井 淳	ボーイスカウト愛知連盟 理事長、新東工業株式会社 代表取締役社長
20	中野 まり	ボーイスカウト愛媛県連盟 理事
21	増子 恵二	ボーイスカウト福島連盟 副連盟長
22	村上 智真	ボーイスカウト山口県連盟 理事
1 監事	酒井 繁	公認会計士、ボーイスカウト神奈川連盟 参与
2	増田 嘉一郎	弁護士、ボーイスカウト東京連盟 法律顧問

理事22人 監事2人 合計24人

**(3) コミッショナー**

任期：平成30年度定時評議員会まで

日本連盟コミッショナー	膳師 功
日本連盟副コミッショナー	鈴木 令子
	西村 伸次
国際コミッショナー	水野 正人
国際副コミッショナー	嶋田 寛

**(4) 常設委員会**

任期：平成30年3月31日まで

**【団支援・組織拡充委員会】**

委員長	村田 禎章
副委員長	扇間 康弘
委員	浅野 武雄
	木村 寿宏
	佐々木 順久
	澤 朋宏
	平田 佳代

**【社会連携・広報委員会】**

委員長	磯山 友幸
副委員長	松平 頼昌
委員	青木 秀樹
	川瀬 政美
	清水 健
	鈴木 俊明
	土田 純平
	山本 慎太郎

**【プログラム委員会】**

委員長	福嶋 正己
副委員長	赤塚 広之
委員	齋藤 達郎
	榊原 孝治
	高田 真志
	中村 友一
	夏井 宏

**【「セーフ・フロム・ハーム」・安全委員会】**

委員長	増田 秀夫
副委員長	水戸守 雅之
委員	碓井 健文
	宇山 健太
	逢坂 伸一
	神田 三枝
	樽谷 徹
	西田 俊幸

**【指導者養成委員会】**

委員長	山内 直元
副委員長	松下 修造
委員	志賀 裕人
	津田 繁
	藤田 五郎
	吉野 博樹

**【財務委員会】**

委員長	戸高 有基
副委員長	森屋 啓
委員	南 秀生
	和田 剛和

**【国際委員会】**

委員長	西村 稔
副委員長	嶋田 寛
	永井 淳
委員	大石 千秋
	尾崎 陽二
	片寄 朗
	高橋 克広
	富田 光一
	森永 信一路

**【信仰奨励委員会】**

委員長	膳師 功
委員	石神 明
	金光 善行
	鈴木 卓也
	田中 朋清
	宮崎 保司

**(5) 特別委員会****【スカウトソング特別委員会】**

任期：平成30年3月31日まで

委員長	石原 徹
委員	後藤 悦子
	鹿ノ内 美智子
	品田 千絵保
	土山 和雅
	中村 直樹
	村上 智真
	山崎 裕

**【共済運営特別委員会】**

任期：平成30年3月31日まで

委員長	樽谷 進
副委員長	岩井 均
委員	浅井 裕己
	岡野 俊也
	真山 明夫
	塚本 一男

## (6) 実行委員会、タスクチーム（任期開始順）

### 【日本ジャンボレット高萩2017実行委員会】

任期：平成27年10月13日～30年3月31日

委員長	吉田 俊仁
副委員長	中島 清行 増田 秀夫
委員	佐久間 直人 佐藤 一石 千葉 智史
アドバイザー	伊藤 博己

### 【100周年記念史編纂委員会】

任期：平成28年1月19日～任務終了時まで

委員長	鈴木 國夫
委員	金井 昭二 小町 國市 吉田 俊仁

### 【第17回日本スカウトジャンボリー実行委員会】

任期：平成28年5月12日～任期終了時まで

委員長	膳師 功
副委員長	山内 直元
委員	稲葉 豊 梶 篤 片渕 正一 小山 正芳 榊原 孝治 杉浦 一弘 西田 俊幸 松平 頼昌 村山 大介 宮田 敏之
相談役	西村 稔 野田 政弘

### 【ICTタスクチーム】

任期：平成28年6月7日～30年3月31日まで

チーム長	黒澤 岳博
副チーム長	中橋 邦
チーム員	田中 斉 羽根田 智宏
アドバイザー	立石 聡明

### 【防災危機管理タスクチーム】

任期：平成28年6月7日～30年3月31日まで

チーム長	増子 恵二
チーム員	菰池 真史 武藤 眞仁

### 【第13回日本アグリーナリー準備委員会】

任期：平成28年10月11日～30年10月1日

委員長	増子 恵二
副委員長	津田 繁
委員	安藤 俊典 菰池 真史 田中 斉

### 【平成29年度全国大会運営スタッフ】

任期：平成28年10月11日～29年5月28日

運営スタッフ長	佐野 友保
---------	-------

### 【富士特別野営2017実行委員会】

任期：平成28年10月11日～29年10月1日

委員長	福嶋 正己
委員	氏家 邦政 栗田 哲郎 早乙女 貴弘 楡原 仁 比地原 直美 古木 啓介 松下 修造 宗石 憲宏 森 裕次

### 【山中野営場お別れイベント実行委員会】

任期：平成28年10月11日～29年8月20日

委員長	山内 直元
委員	浅野 麻利子 神田 幸博 佐久間 直人 滝田 信子 時田 和明 中川 玄一 吉原 滋彌

### 【第24回世界スカウトジャンボリー派遣実行委員会】

任期：平成28年10月11日～任期終了時まで

委員長	水野 正人
委員	出田 行徳 近藤 明彦 嶋田 寛 菅沼 宏之 鈴木 令子 堤 寛 中橋 邦 松田 茂 横井 寿子

### 【母親世代タスクチーム】

(団支援・組織拡充委員会の下のタスクチーム)

任期：平成28年10月14日～29年12月31日まで

構成員	青木 明美 小川 知子 小林 光子 佐藤 貴美世 富田 留美子 深瀧 麻由子 福島 薫 本多 美枝子 山村 しのぶ
-----	---

### 【日本連盟創立100周年記念事業準備委員会】

任期：平成29年1月17日～任務終了時まで

委員長	奥島 孝康
委員	磯山 友幸 膳師 功 水野 正人 吉田 俊仁

### 【スカウト部門検討タスクチーム】

任期：平成29年5月1日～30年3月31日まで

主任	高田 真志
委員	神保 雅弘 高矢 恒

**【RS部門在り方検討タスクチーム】**

任期：平成29年5月1日～30年3月31日まで

主任	中村 友一
委員	小山 正芳
	黒澤 岳博
	加藤 大貴

**【RCJフォーラム2017実行委員会】**

任期：平成29年5月11日～30年3月31日

委員長	柳澤 彩紀
委員	枝迫 七海
	加藤 悠貴
	神尾 尚
	佐坂 美月
	高田 真志
	戸谷 明寛
	中村 友一
	武藤 恵祐

**【平成30年度RCJ野営大会実行委員会】**

任期：平成29年9月13日～任務終了時まで

委員長	出口 裕理
副委員長	加藤 大貴
	船橋 嘉一
委員	安達 保乃香
	池田 章浩
	内田 椋太
	枝迫 雄大
	小馬 加奈子
	玉井 鈴野

**【平成30年度全国大会運営スタッフ】**

任期：平成29年10月10日～31年3月31日

運営スタッフ長	佐野 友保
---------	-------

**【県連盟に関する教育規程見直しタスクチーム】**

任期：平成29年12月5日～30年3月31日まで

チーム員	鈴木 令子
	角尾 雅也
	村上 智真

**【中途退団抑止タスクチーム】**

任期：平成29年12月5日～30年3月31日

チーム員	磯山 友幸
	膳師 功
	戸高 有基
	村田 禎章
	森屋 啓

**【BVS部門プログラム検討タスクチーム】**

任期：平成30年1月1日～3月31日まで

主任	福嶋 正己
委員	安藤 正紀
	小室 礼子
	佐野 弘明
	深野 幸江
	前田 幸
	柳 久之

**【CS部門プログラム検討タスクチーム】**

任期：平成30年1月1日～3月31日まで

主任	赤塚 広之
委員	安藤 正紀
	菅沼 宏之
	延原 正幸
	深野 幸江
	前田 幸

**【一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズ  
経営改革特別委員会】**

任期：平成30年1月16日～5月25日

委員長	磯山 友幸
委員	酒井 繁
	佐野 友保
	戸高 有基
	増田 嘉一郎
	村田 禎章

**(7)名譽会議**

任期：平成29年度定時評議員会～31年度定時評議員会

議長	小町 國市
北海道・東北ブロック選出議員	本多 勉
関東ブロック選出議員	濱田 雅弘
中部ブロック選出議員	前川 俊弘
近畿ブロック選出議員	中島 佳一
中国・四国ブロック選出議員	坪井 喜久太
九州・沖縄ブロック選出議員	稗田 将也
学識経験者議員	西山 繁夫
	宮本 智喜
	森谷 治男
	安田 勝
日本連盟副コミッショナー	鈴木 令子

## (8) 全国ローバースカウト会議

### 【平成28年度RCJ運営委員会】

任期：平成28年5月29日～29年5月27日

議長	加藤 大貴
副議長	出口 裕理 池田 章浩
委員	八巻 皓仁 山岸 野明 戸谷 明寛 米山 一矢 前島 礼希
アドバイザー	小山 正芳 中村 友一

### 【平成29年度RCJ運営委員会】

任期：平成29年5月27日～30年5月26日

議長	戸谷 明寛
副議長	池田 章浩 木村 直登
委員	内田 早紀 神尾 尚 佐坂 美月 玉井 鈴野 千田 恵
アドバイザー	小山 正芳 中村 友一

## (9) 西宮・船坂キャンプ場建設委員会

委員長	鈴木 武
委員	川勝 賢一 南 秀生 森地 一夫

## (10) 理事・監事並びに評議員選定委員会

任期：平成29年12月5日～30年5月24日

委員	奥島 孝康 膳師 功 谷口 修 日枝 久 松平 頼武 水野 正人
----	---

## (11) トレーニングチーム・ディレクター

任期：平成28年4月1日～30年3月31日

ディレクター	大久保 秀人
副ディレクター	川口 由美 栗田 哲郎 谷口 平八朗 二神 正裕

## (12) 世界及び地域委員会等委員

### 世界スカウト機構

任期	地域・世界の役務	氏名	日本連盟役務
2014-2017	世界スカウト委員会 委員	中野 まり	理事

### アジア太平洋地域

任期	地域・世界の役務	氏名	日本連盟役務
2012-2018	アジア太平洋地域スカウト委員会 副委員長	鈴木 令子	理事
2015-2018	プログラム小委員会 委員	高田 真志	プログラム委員
2015-2018	アダルトサポート小委員会 委員	片寄 朗	国際委員
2015-2018	マネージメント小委員会 委員	近藤 明彦	前国際副委員長
2015-2018	スカウティングプロファイル小委員会 委員	松平 頼昌	社会連携・広報副委員長

## (13) 名誉役員

任期：平成30年3月31日まで

	氏名	役職
特別顧問	大谷光淳	浄土真宗本願寺派 門主
	大坪文雄	パナソニック(株) 特別顧問
	岡田陽一	世界救世教 教主
	北白川道久	(一社) 霞会館 理事長
	金光平輝	金光教 教主
	谷井昭雄	パナソニック(株) 特別顧問
	樋口武男	大和ハウス工業(株) 代表取締役会長
	御手洗富士夫	キヤノン(株) 代表取締役会長CEO
	森喜朗	元内閣総理大臣、ボーイスカウト振興国会議員連盟名誉会長
渡文明	JXTGホールディングス(株) 名誉顧問	
顧問	石上智康	浄土真宗本願寺派 総長
	岡田真明	世界救世教 宗家
	久米邦貞	元 副理事長・国際コミッショナー
	新藤信夫	元 専務理事・日本連盟コミッショナー
	杉原正	元 常務理事・総コミッショナー
	鈴木國夫	元 理事・総コミッショナー
	但馬弘	真宗大谷派 宗務総長
	田中恆清	神社本庁 総長
	杜多道雄	天台宗 宗務総長
	山本一郎	元 副理事長・名誉会議議長
相談役	阿部道生	元 副総コミッショナー
	荒尾雅也	世界スカウト財団 理事、元理事・事務局長
	井上保	元 理事・教育本部コミッショナー
	上島真一郎	元 常務理事・中央審議会議長
	齊藤斗志二	元 ボーイスカウト振興国会議員連盟会長
	廣瀬修	元 副理事長
	堀秀之	元 評議員・中央審議会副議長
	松本宏	元 理事
	三島昌子	(公社) ガールスカウト日本連盟 顧問
参与	石田文夫	元 常務理事
	宇野真之	元 中央審議会副議長
	久野桂	元 理事・国際コミッショナー
	佐野哲也	元 評議員・中央審議会議員
	瀬濤康匡	元 理事・評議員
	田口榮三	元 評議員
	羽生田寂裕	元 中央審議会議員
	山田知輝	元 評議員

特別顧問10人 顧問10人 相談役9人 参与8人 合計37人

## (14) 称号

	氏名	役職
先達	杉原正	ボーイスカウト日本連盟 顧問

先達 1人

## (15) 県連盟コミッショナー

任期：平成30年12月31日まで

県 連	氏 名
北海道	清 水 義 明
青 森	高 渕 晃
岩 手	小 林 俊 将
宮 城	千 葉 義 博
秋 田	吉 田 司
山 形	齋 藤 勉
福 島	大 槻 富 寛
茨 城	中 島 清 行
栃 木	中 村 利 久
群 馬	新 藤 洋 一
埼 玉	齋 藤 政 之
千 葉	宇 治 隆 雄
神奈川	清 水 裕
山 梨	中 村 忍
東 京	村 山 大 介
新 潟	池 良 弘
富 山	山 本 広 志
石 川	手 井 博 史
福 井	戸 田 武 憲
長 野	小岩井 由 道
岐 阜	日比野 守
静 岡	小 林 透
愛 知	氏 家 邦 政
三 重	柴 田 伸 彦

県 連	氏 名
滋 賀	安 居 祐 治
京 都	岸 本 正 弘
兵 庫	森 地 一 夫
奈 良	佐 藤 之 雄
和歌山	加 藤 隆 也
大 阪	地 道 裕 彦
鳥 取	堀 部 晴 彦
島 根	岩 田 春 子
岡 山	廣 田 裕
広 島	角 山 肇
山 口	友 田 宏 幸
徳 島	小 山 義 雄
香 川	岡 真 一
愛 媛	宮 崎 雅 延
高 知	矢 吹 了 一
福 岡	結 城 利 章
佐 賀	枝 吉 和 彦
長 崎	瀬 端 孝 夫
熊 本	前 田 泉
大 分	真 田 康 広
宮 崎	村 永 盛 哉
鹿 児 島	松 林 大 生
沖 縄	伊 敷 元 秀